

令和7年度

農業用施設整備事業

灰床1水路ほか改良工事

仕様書

施 工 場 所 東広島市黒瀬町津江

灰床1水路(黒瀬町津江)

位置図 【広域図】



【詳細図】

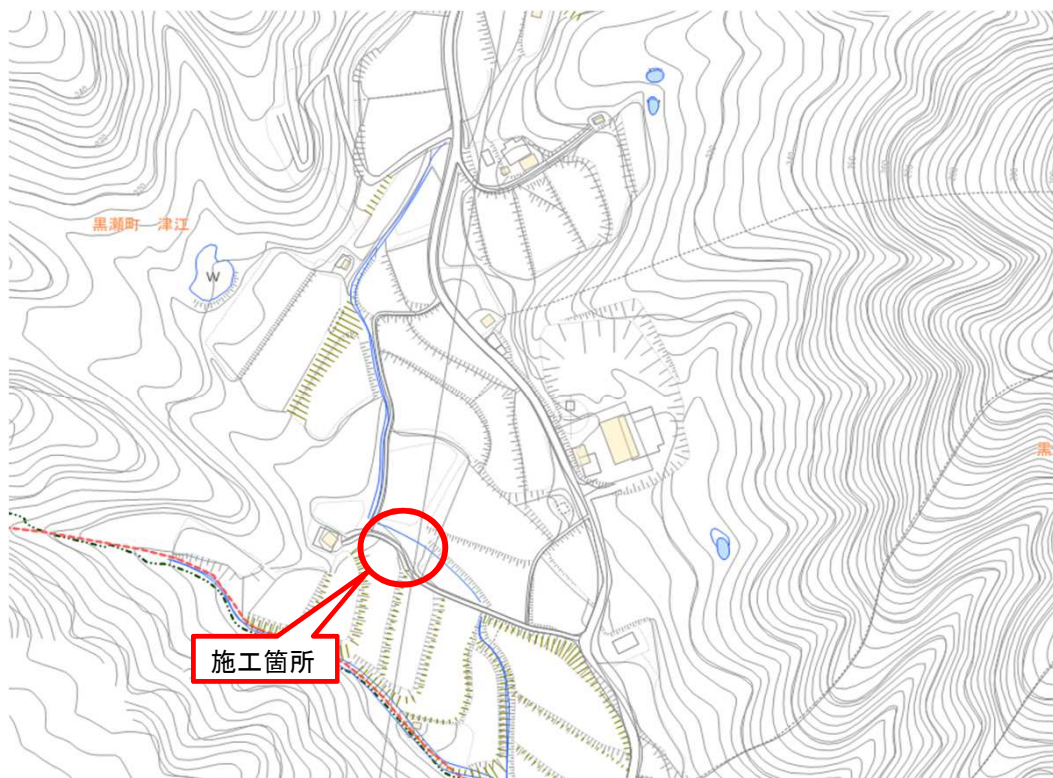


灰床2水路(黒瀬町津江)

位置図 【広域図】



【詳細図】



平岩水路(黒瀬町津江)

位置図 【広域図】



【詳細図】



特記仕様書

(灰床水路ほか改良工事)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 諸経費調整
4. 現場代理人の兼務
5. 現場作業終期日
6. 履行報告
7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）
8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
9. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
10. 法定外の労災保険の付保
11. 週休2日適用工事等
12. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等
3. 熔融スラグを利用した資材の使用

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
 - (2) コンクリート殻(有筋)(搬出)
 - (3) コンクリート殻(無筋)(搬出)
 - (4) アスファルト殻(搬出)

第4章 その他

1. 工事関係書類
2. 疑義の解決等
3. 仮設工

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-25第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。

(13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産木材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前金払の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 諸経費調整

※適用しない

4. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
- 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
- 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第6号）第1条第1項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
- 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

5. 現場作業終期日

本工事の施工に当たっては、工期末の30日前までに、下記の作業を終了しなければならない。

なお、現場作業終期日までに適時、速やかに「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載してある出来高が確認できる資料を監督職員に提出しなければならない。

6. 履行報告

本工事は、小規模工事等であるため所定の様式での提出を省略し、「土木工事共通仕様書（令和6年8月）広島版」第1編1-1-1-22第2項第3号に記載の資料を監督職員に提出することにより、履行報告とする。なお、工期延長等が必要となった場合は、報告方法について監督職員と協議するものとする。

7. 工事中情報共有システム（受注者希望型）

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象（受注者希望型）である。
- (2) 工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム（一般社団法人 広島県土木協会）
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyoushishutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

- 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。
- 2) 「CAD製図基準（国土交通省）」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。
- 3) 「4.検査」は適用しない。
- 4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。
- 5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

8. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- (1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- (2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。）、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- (3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。
ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- (4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。
- (5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。
- (6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。
- (7) 積算方法は次のとおりとする。
 - 1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
 - 2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- (8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。
- (9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

9. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

10. 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結してい

るものとする。

11. 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領（最新版）」又は「東広島市週休2日適用工事等実施要領（農林工事）（最新版）」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP＞施工関連資料＞週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

12. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適

正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外

3. 熔融スラグを利用した資材の使用

1. 熔融スラグを利用した資材の使用

再生加熱アスファルト混合物、プレキャストコンクリート製品、再生路盤材及び埋戻材等については、広島中央環境衛生組合が製造する熔融スラグ（以下「熔融スラグ」という。）を利用した資材を使用するよう努めるものとする。熔融スラグ利用及び使用する資材にあたっては「熔融スラグの有効利用促進等に関する方針」「熔融スラグ有効利用ガイドライン【品質編】、【運用編】」に準拠するものとする。

なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。

2. 品質管理及び確認

1. で示したもののほか、熔融スラグを利用した資材の使用における品質の管理及び確認は、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」及び広島版「施工管理基準(令和6年8月)」によるものとする。ただし、書類により品質が確保できる項目においても、監督職員が必要と認めるものは現場検収を実施できるものとする。

3. 再生加熱アスファルト混合物への使用

熔融スラグを再生加熱アスファルト混合物に使用する場合、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」の「1-1-2-16 環境対策」に示す登録リサイクル製品の使用は適用しないものとする。

4. 適合規格

熔融スラグの適合規格については、広島版「土木工事共通仕様書(令和6年8月)」に記載の適合規格（「2-2-3-1 一般事項 1.」）ではなく、「JIS A 5031 一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を熔融固化したコンクリート用熔融スラグ骨材」を適用するものとする。

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

2. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 灰床1水路：7m³、灰床2水路：250m³、平岩水路：106m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)

本工事では、 灰床1水路：143m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

① 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。

② ①により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。

③ 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入に

ついて土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

灰床1水路

(名称)	黒瀬資源再利用センター株式会社
(所在地)	東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52
(運搬距離)	12.2 k m

灰床2水路

(名称)	黒瀬資源再利用センター株式会社
(所在地)	東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52
(運搬距離)	11.1 k m

平岩水路

(名称)	黒瀬資源再利用センター株式会社
(所在地)	東広島市黒瀬町大多田字大十田302-52
(運搬距離)	9.3 k m

(2) コンクリート殻（有筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（有筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 灰床2水路：8.8 k m を見込んでいる。

(3) コンクリート殻（無筋）（搬出）

当該工事により発生するコンクリート殻（無筋）は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 灰床2水路：8.8 k m を見込んでいる。

(4) アスファルト殻(搬出)

当該工事により発生するアスファルト殻は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施設に搬出するものとする。

搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる再資源化施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き処分に要する費用(単価)は変更しない。

また、運搬距離は 平岩水路：13.0 k m を見込んでいる。

第4章 その他

1. 工事関係書類

- (1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。
- (2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

3. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

特記仕様書（施工箇所が点在する工事の積算）

本案件は、施工箇所が点在する工事の適正な工事価格を算出するため、工事箇所を基に次の算定方法とする。

算定方法

（１）工事原価

ア 直接工事費

施工数量及び施工規模等は工事箇所ごとに判断し、施工箇所ごとに直接工事費を算定する。

イ 間接工事費

（ア）共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事箇所ごとに算定し、主たる工種区分は、工事全体で判断する。

b 共通仮設費率の補正

工事箇所ごとに施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

施工箇所ごとに必要な経費を積み上げる。

（イ）現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事箇所ごとに算定する。

b 現場管理費の率分

対象額は工事箇所ごとに算定し、主たる工種区分は、工事全体で判断する。

c 現場管理費率の補正

工事箇所ごとに施工時期、工事期間、施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

（２）一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は（１）の計による。

なお、処分費等が「共通仮設費対象額（P）＋準備費に含まれる処分費」に占める割合の３％を超える場合又は処分費等が３千万円を超える場合、率計算の対象については、工事箇所ごとに対象額を算出する。

工事箇所 A1：灰床 1 水路

工事箇所 B1：灰床 2 水路

工事箇所 C1：平岩水路

工事数量総括表

頁0 -0001

	費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
本工事費						
灰床1水路			式		1	レベル 1
開渠工			式		1	レベル 2
作業土工			式		1	レベル 3
床堀			式		1	レベル 4
埋戻			式		1	レベル 4
購入土			m3		11	レベル 4
場所打ち落差工			式		1	レベル 3
1号落差工	L1000		箇所		3	レベル 4
プレキャスト水路工			式		1	レベル 3
角フリューム設置工	KF400、L=2.0m		m		31.9	レベル 4
暗渠工			式		1	レベル 2
プレキャスト暗渠工			式		1	レベル 3
暗渠管設置	HP φ 300		m		2	レベル 4
暗渠管設置	VU φ 200		m		1	レベル 4
暗渠管設置	有孔管暗渠排水 φ 200		m		31.3	レベル 4
集水桝工			式		1	レベル 2
集水桝工			式		1	レベル 3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
1号集水桝	□ 900 × H700	箇所		1	レベル 4
仮設工		式		1	レベル 2
仮設工		式		1	レベル 3
仮設工		式		1	レベル 4
仮設盛土	W=3.0m	式		1	レベル 4
大型土のう		袋		2	レベル 4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格計 * *					
* * 消費税相当額計 * *					
* * 請負工事費計 * *					

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
本工事費						
灰床2水路			式		1	レベル 1
土工			式		1	レベル 2
盛土工			式		1	レベル 3
流用土盛土			m3		33	レベル 4
整形仕上げ工			式		1	レベル 3
法面整形		切土法面整形	m2		5	レベル 4
法面整形		盛土法面整形	m2		49	レベル 4
作業残土処理工			式		1	レベル 3
作業残土処理			m3		32	レベル 4
法面工			式		1	レベル 2
植生工			式		1	レベル 3
張芝			m2		53	レベル 4
開渠工			式		1	レベル 2
作業土工			式		1	レベル 3
床堀			式		1	レベル 4
埋戻			式		1	レベル 4
プレキャスト水路工			式		1	レベル 3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
DF水路 (標準タイプ)	B1400 × H800、L=2.0m 型	m		29.6	レベル 4
DF水路 (標準タイプ)	B1200 × H1000、L=2.0m 型	m		19.3	レベル 4
DF水路 (標準タイプ)	B700 × H1000、L=2.0m 型	m		25.6	レベル 4
DF水路 (落差タイプ)	B1200 × H1000、L=0.75m 型	箇所		7	レベル 4
DF水路 (落差タイプ)	B700 × H1000、L=0.75m 型	箇所		2	レベル 4
角フリューム設置工	KF500、L=2.0m	m		2	レベル 4
角フリューム設置工	KF300、L=2.0m	m		2	レベル 4
場所打ち水路工		式		1	レベル 3
1号トランシジョン		箇所		1	レベル 4
2号トランシジョン		箇所		1	レベル 4
暗渠工		式		1	レベル 2
プレキャスト暗渠工		式		1	レベル 3
暗渠管設置	VU φ 75	m		3	レベル 4
暗渠管設置	VU φ 150	m		1	レベル 4
暗渠管設置	VU φ 200	m		1	レベル 4
集水桝工		式		1	レベル 2
集水桝工		式		1	レベル 3
1号集水桝	□ 1900 × H1350	箇所		2	レベル 4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
2号集水桝	□ 1500 × H1350	箇所		1	レベル 4
取水工		箇所		3	レベル 4
床版工		式		1	レベル 2
床板工		式		1	レベル 3
床版工	B1000 × L1800 × t100、T-2荷重	枚		2	レベル 4
構造物撤去工		式		1	レベル 2
構造物取壊し工		式		1	レベル 3
構造物取壊し工	Co無筋	m3		0.2	レベル 4
Co殻運搬処分	Co無筋	m3		0.2	レベル 4
排水構造物撤去工	角フリューム撤去 KF400	m		13	レベル 4
Co殻運搬処分	Co有筋	m3		0.7	レベル 4
仮設工		式		1	レベル 2
仮設工		式		1	レベル 3
工事用道路		式		1	レベル 4
水替工		式		1	レベル 4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					

工事数量総括表

頁0 -0004

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0001

	費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	備 考
本工事費						
平岩水路			式		1	レベル 1
土工			式		1	レベル 2
盛土工			式		1	レベル 3
流用土盛土			m3		26	レベル 4
整形仕上げ工			式		1	レベル 3
法面整形		盛土法面整形	m2		8	レベル 4
作業残土処理工			式		1	レベル 3
作業残土処理			m3		5	レベル 4
構造物撤去工			式		1	レベル 2
構造物取壊し工			式		1	レベル 3
舗装版切断			m		6	レベル 4
舗装版破碎積込			m2		4	レベル 4
開渠工			式		1	レベル 2
作業土工			式		1	レベル 3
床堀			式		1	レベル 4
埋戻			式		1	レベル 4
場所打ち水路工			式		1	レベル 3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
1号トランシジョン		箇所		1	レベル 4
2号トランシジョン		箇所		1	レベル 4
プレキャスト水路工		式		1	レベル 3
DF水路 (標準タイプ)	B1200 × H1000、L=2.0m 型	m		38.3	レベル 4
DF水路 (落差タイプ)	B1200 × H1000、L=0.75m 型	箇所		4	レベル 4
角フリューム設置工	KF200、L=2.0m	m		2	レベル 4
暗渠工		式		1	レベル 2
プレキャスト暗渠工		式		1	レベル 3
暗渠管設置	HP φ 200	m		2	レベル 4
暗渠管設置	VU φ 75	m		2	レベル 4
取水口		式		1	レベル 2
取水工		式		1	レベル 3
取水工		箇所		1	レベル 4
法面工		式		1	レベル 2
植生工		式		1	レベル 3
張芝		m2		8	レベル 4
仮設工		式		1	レベル 2
仮設工		式		1	レベル 3

工事数量総括表

頁0 -0003

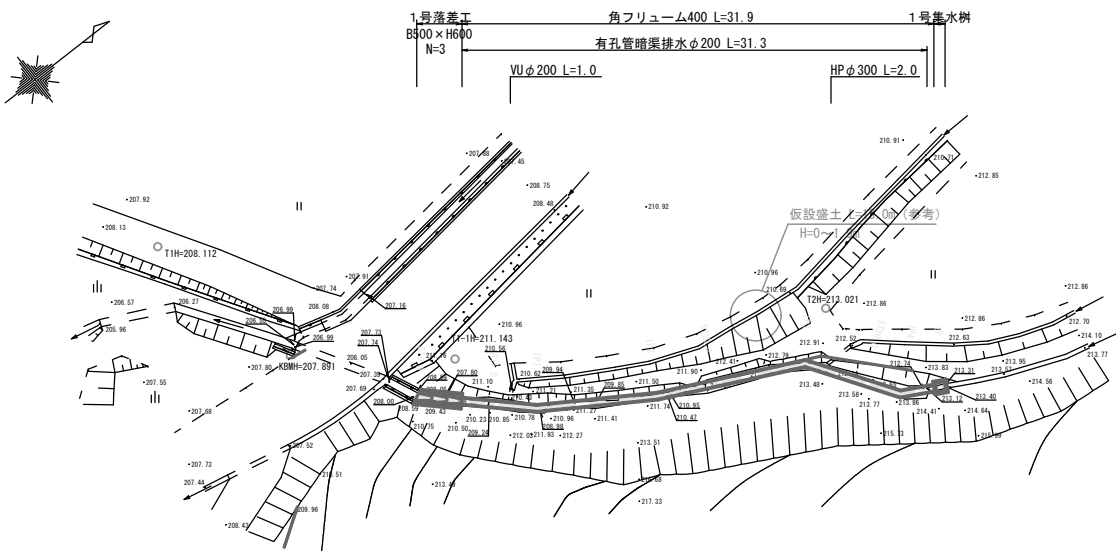
費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
工事用道路		式		1	レベル 4
水替工		式		1	レベル 4
舗装工		式		1	レベル 2
舗装復旧工		式		1	レベル 3
表層工	再生密粒度アスコン20 t=5cm	m2		5	レベル 4
路盤工	RM-30 t=10cm	m2		5	レベル 4
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル 2
運搬費		式		1	レベル 3
仮設材輸送		式		1	レベル 4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					

工事数量総括表

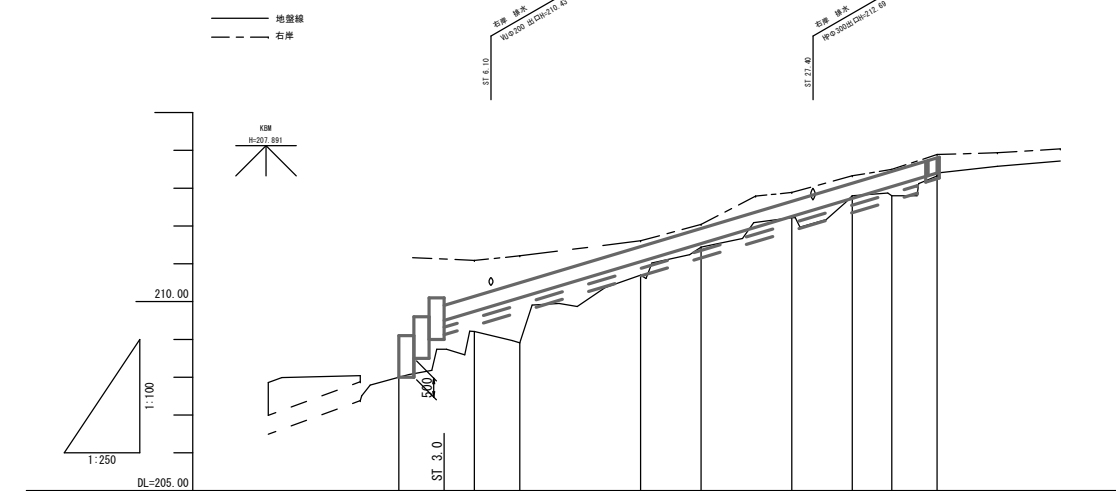
頁0 -0004

[illegible]

平面図
S=1:250

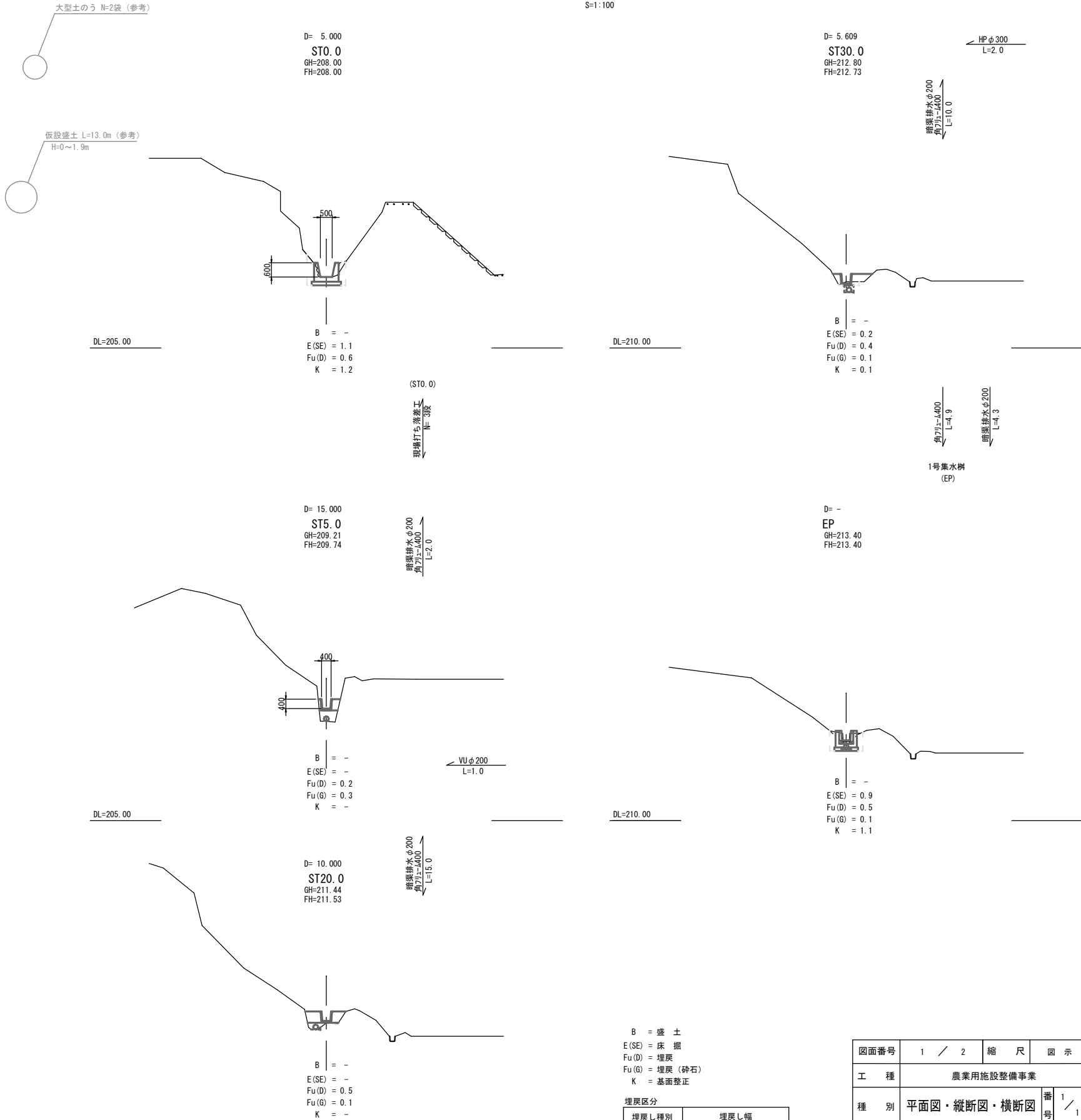


縦断図
V=1:100
H=1:250



勾配	200.50 213.40 i=11.96% L=32.609							
盛土	0.00	0.53	1.19	0.35	0.09	0.03	0.24	0.00
切土	0.07							
計画高	208.00	209.50	209.74	210.10	211.05	211.53	212.25	213.04
地盤高	208.00	208.21	208.91	210.70	211.44	212.22	212.80	213.40
追加距離	0.000	5.000	8.000	16.000	20.000	26.000	30.000	35.609
単距離	0.000	5.000	3.000	8.000	4.000	6.000	4.000	2.999
測点	ST0.0	ST5.0	IP1	IP2	ST20.0	IP3	ST20.0	EP
曲線	L= 8.000 1A-11-10-33 L= 6.000 1A-6-42-08 L= 10.000 1A-27-43-42 L= 2.999 1A-30-11-24							

横断図
S=1:100



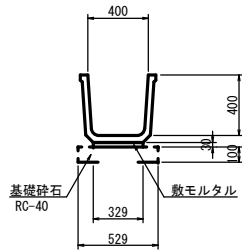
B = 盛土
E(SE) = 床掘
Fu(D) = 埋戻
Fu(G) = 埋戻(砕石)
K = 基面修正

埋戻区分	
埋戻し種別	埋戻し幅
A	B ≥ 4m
B	2.5m ≤ B < 4.0m
C	1m ≤ B < 2.5m
D	B < 1m

図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	平面図・縦断図・横断図	番 号	1 / 1
路 線 名	灰床 1 水路		
工事箇所	東広島市黒瀬町津江		
東 広 島 市			

角フリューム400

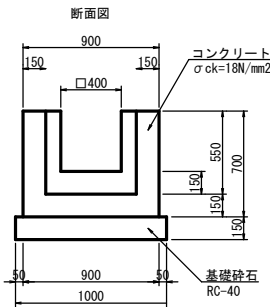
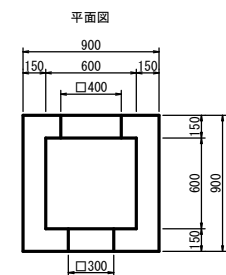
S=1:25



材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
敷モルタル	1 : 3	0.099	m3
側 溝		5.0	個
(基礎砕石)	RC-40	5.290	m2

1号集水桝

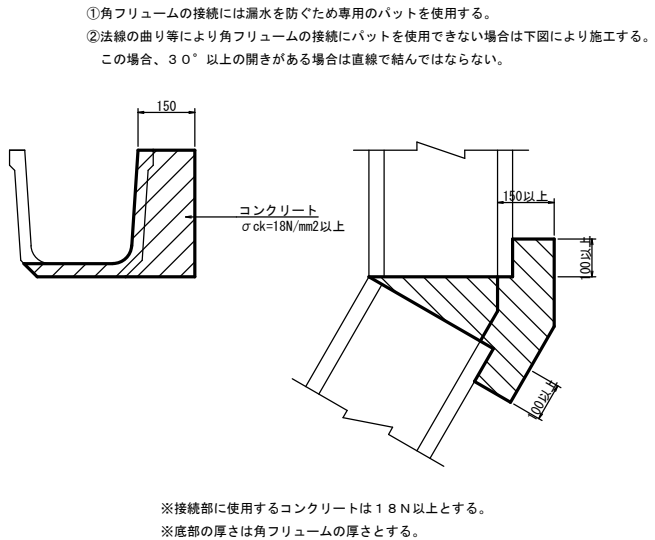
S=1:25



材料表			1ヶ所当り
名 称	規 格	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	0.331	m3
型 枠		3.950	m2
基礎砕石	RC-40	1.000	m2

折れ曲り部補強コンクリート（参考図）

S=1:10

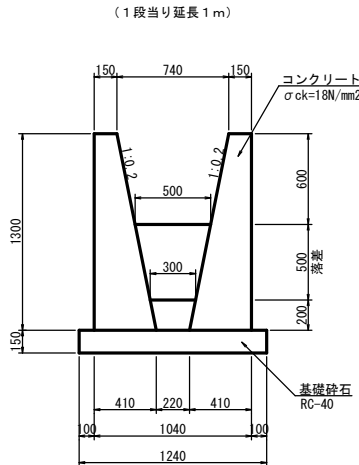


※接続部に使用するコンクリートは18N以上とする。
※底部の厚さは角フリュームの厚さとする。

1号落差工

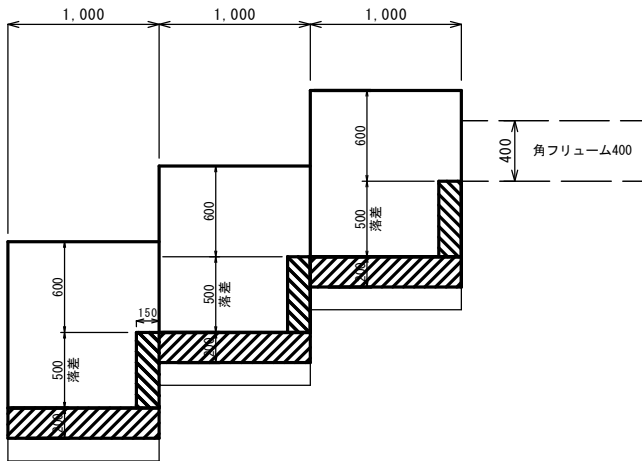
S=1:25

断面図



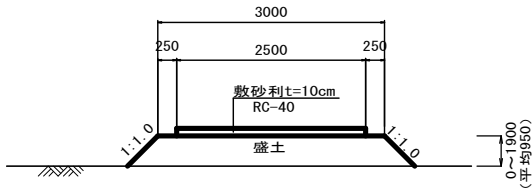
材料表			1段当り
名 称	規 格	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	0.810	m3
型 枠		5.503	m2
基礎砕石	RC-40	1.240	m3

側面図



工事用道路（W=3.0m）参考図

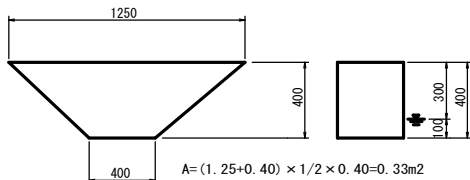
盛土（標準図） S=1:50



材料表			10m当り
名 称	単位	数 量	
盛土材（再生土）	m3	37.5	
敷砂利（RC-40）	m2	25.0	

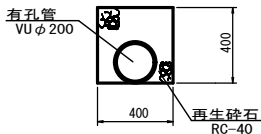
土のう仮締切標準図 参考図

S=1:20



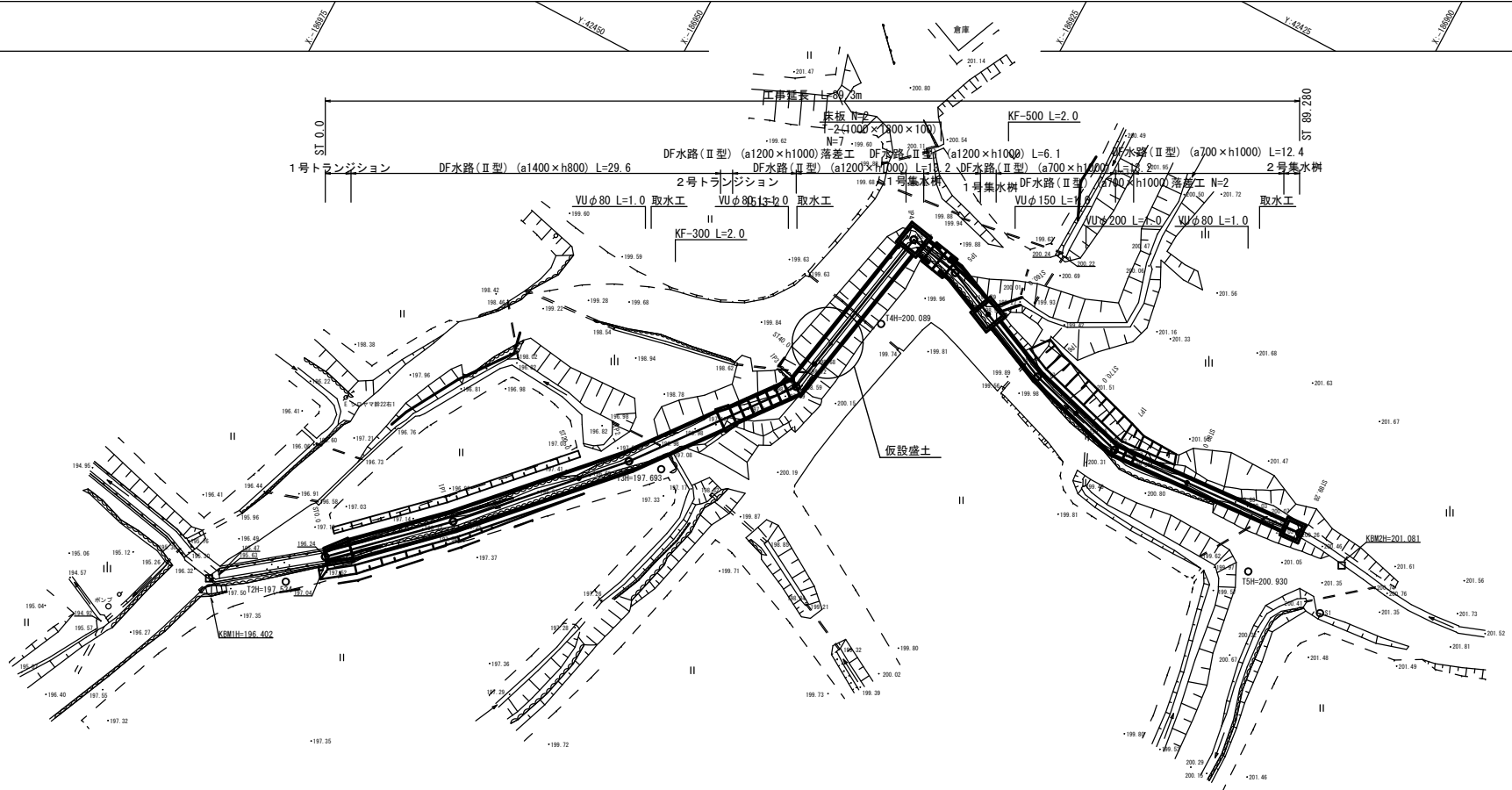
有孔管

S=1:20

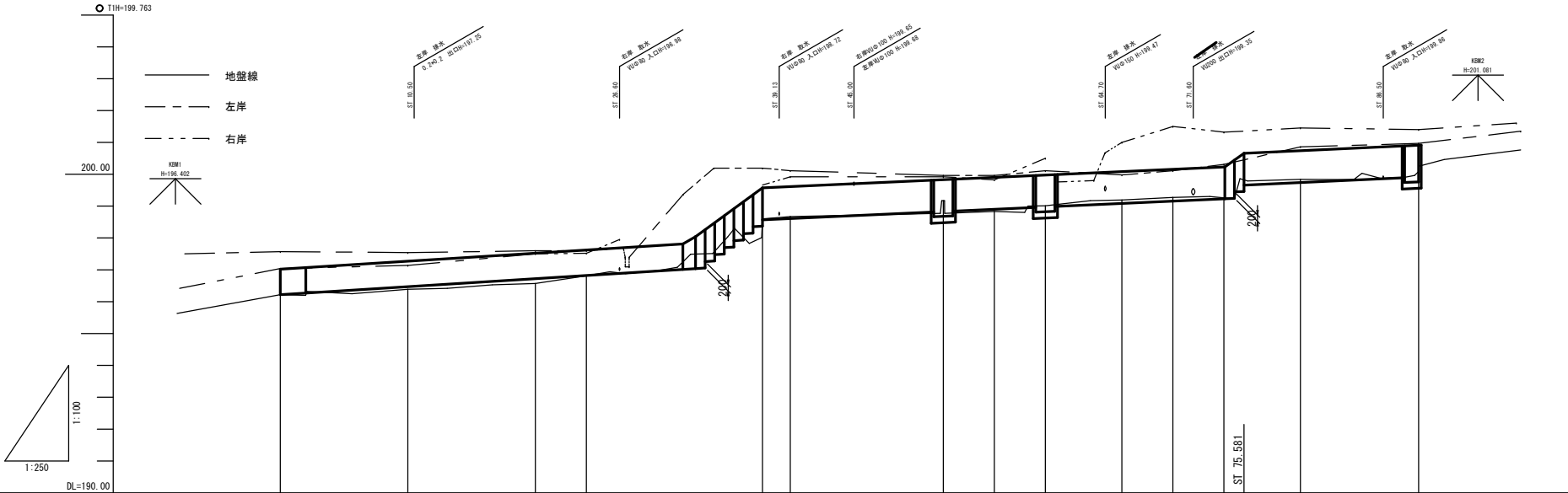


図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 1
路 線 名	灰床 1 水路		
工事箇所	東 広 島 市 黒 瀬 町 津 江		
東 広 島 市			

平面図
S=1:250

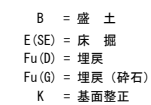
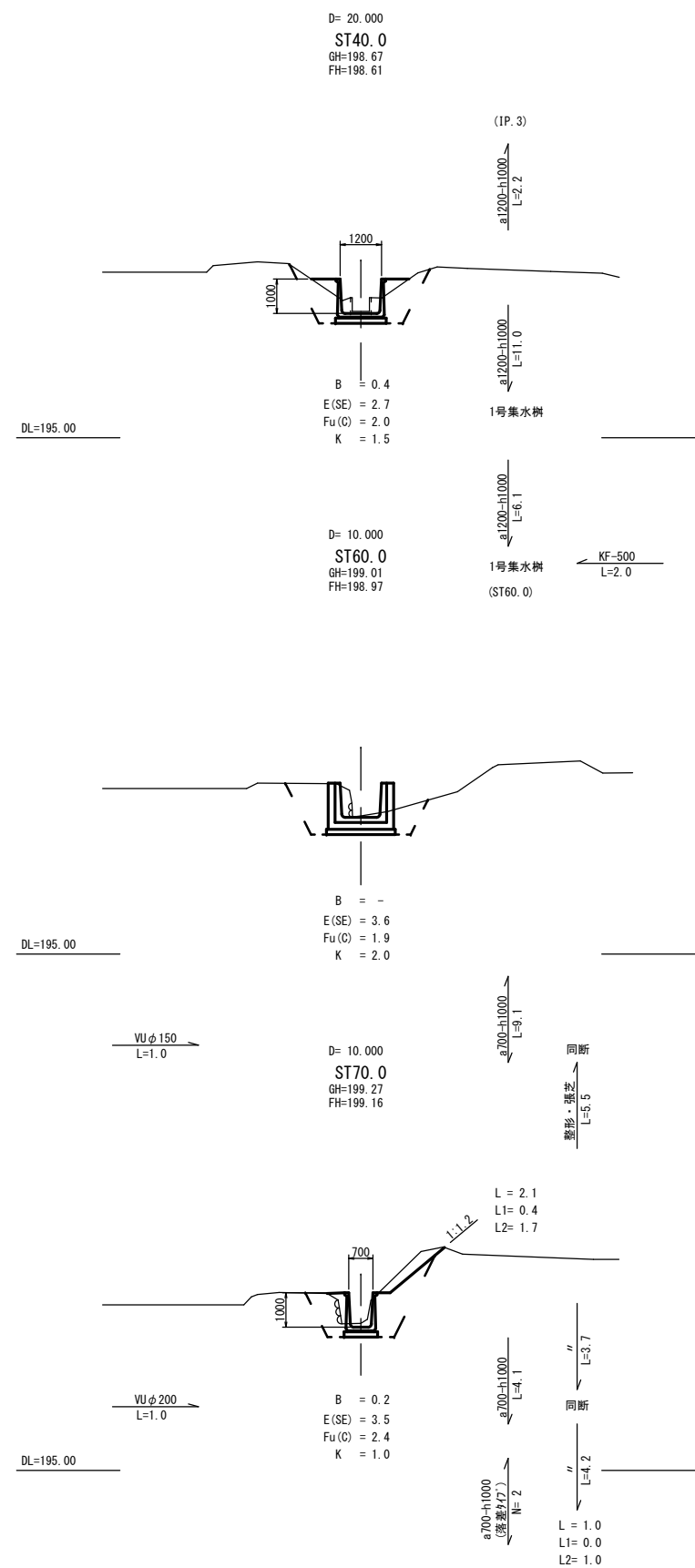


縦断図
V=1:100
H=1:250



勾	配	196.22 i=2.51% L=37.815 197.17 198.57 i=1.82% L=37.766 199.26 199.66 i=1.85% L=13.699 199.91													
盛	土	0.000.080.150.010.070.17													
切	土	1.430.030.060.340.040.110.110.100.34													
計	画	196.22196.47196.72196.82197.17198.57198.61198.83198.90198.97199.08199.16199.43199.65199.74199.91													
地	盤	196.22196.39196.57196.81198.60198.67198.17198.83198.01198.19198.27198.26198.84200.25													
追	加	0.0010.0020.0024.0037.81540.0052.0056.0060.0066.0070.0074.0080.0088.28													
単	距	0.0010.0010.004.0013.8152.18512.004.004.006.004.004.006.009.28													
測	点	ST0.0IP1ST20.0IP2IP3ST40.0IP4IP5ST60.0IP6ST70.0IP7ST80.0ST89.28													
曲	線	L=10.000 1A=3-38.45 L=14.000 1A=27-18.29 L=13.815 1A=27-18.22 L=14.185 1A=90-09-00 L=4.000 1A=12-04-10 L=10.000 1A=7-38-32 L=8.000 1A=19-58-51 L=15.280													

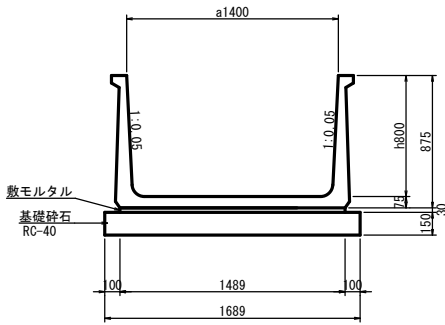
図面番号	1 / 4		縮 尺	図 示	
工 種	農業用施設整備事業				
種 別	平面図・縦断図			番 号	1 / 1
路 線 名	灰床 2 水路				
工事箇所	東 広 島 市 黒 瀬 町 津 江				
東 広 島 市					



埋戻し種別	埋戻し幅
A	$B \geq 4m$
B	$2.5m \leq B < 4.0m$
C	$1m \leq B < 2.5m$
D	$B < 1m$

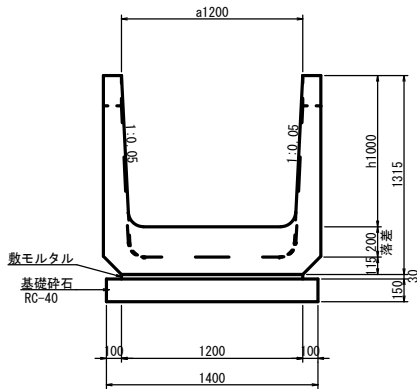
図面番号	2 / 4	縮 尺	S=1:100
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	横 断 面 図	番 号	1 / 1
路 線 名 河 川 名	灰床2水路		
工事箇所	東広島市黒瀬町津江		
東 広 島 市			

DF水路(Ⅱ型) (a1400×h800)
(標準タイプ L=2000) S=1:25



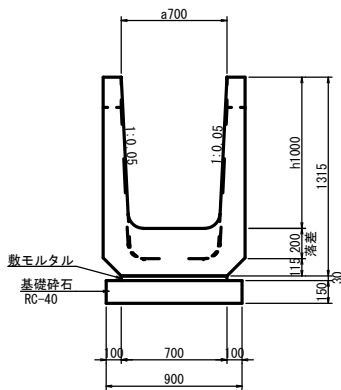
材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	16.890	m2
敷モルタル	1 : 3	0.447	m3
フリューム		5.0	個

DF水路(Ⅱ型) (a1200×h1000)
(落差タイプ L=750) S=1:25



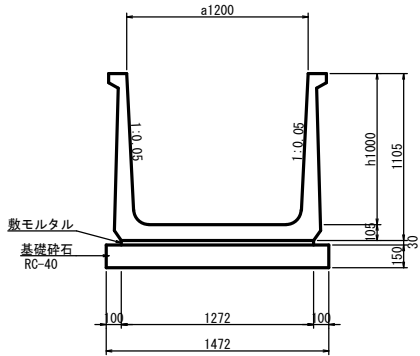
材料表			1ヶ所当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	1.050	m2
敷モルタル	1 : 3	0.027	m3
フリューム		1.0	個

DF水路(Ⅱ型) (a700×h1000)
(落差タイプ L=750) S=1:25



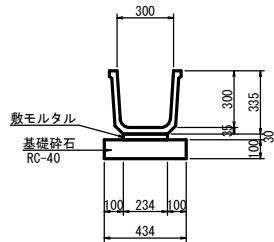
材料表			1ヶ所当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	0.675	m2
敷モルタル	1 : 3	0.016	m3
フリューム		1.0	個

DF水路(Ⅱ型) (a1200×h1000)
(標準タイプ L=2000) S=1:25



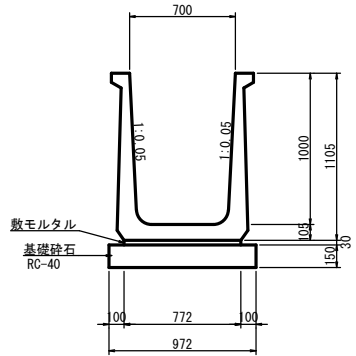
材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	14.720	m2
敷モルタル	1 : 3	0.382	m3
フリューム		5.0	個

角フリューム300
S=1:20



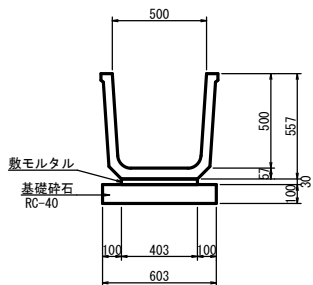
材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	4.340	m2
敷モルタル	1 : 3	0.070	m3
フリューム		5.0	個

DF水路(Ⅱ型) (a700×h1000)
(標準タイプ L=2000) S=1:25



材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	9.720	m2
敷モルタル	1 : 3	0.232	m3
フリューム		5.0	個

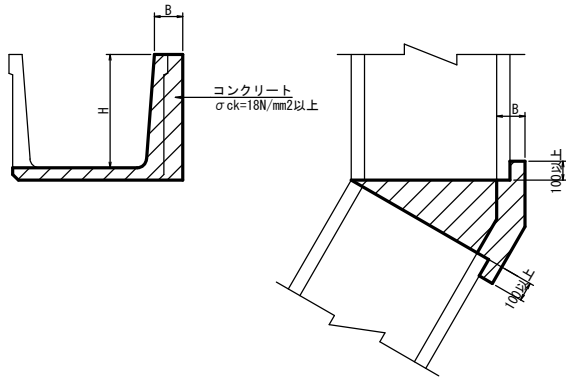
角フリューム500
S=1:20



材料表			10m当り
名 称	規 格	数 量	
基礎砕石	RC - 40	6.030	m2
敷モルタル	1 : 3	0.121	m3
フリューム		5.0	個

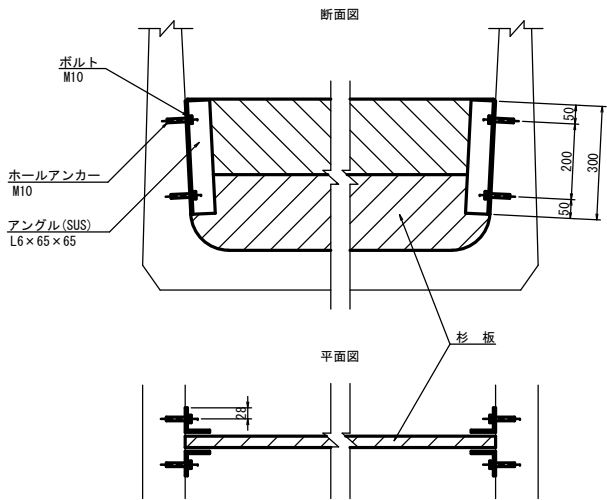
折れ曲り部補強コンクリート (参考図)
S=1:20

- 継目部の施工を容積比1:2のモルタルで付着・水密性を保つよう施工する。
- 法線の曲り等により5cm以上の開きが生じる場合は下図により施工する。
この場合、30°または30cm以上の開きがある場合は直線で結んではならない。
- DF水路に吊り下げ用穴または水抜き穴がある場合は、この処理について監督員と協議する。
- 湧水の多い箇所については、排水路用の製品の使用について監督員と協議する。
- 製品の割付けまたはその他の理由により、DF水路の一部をコンクリートで施工する場合
構造、コンクリート強度、配合等について監督員と協議する。



- ※接続部に使用するコンクリートは18N以上とする。
- ※底部の厚さはDF水路の厚さとする。
- ※H≦700の場合 B≧150、H>700の場合 B≧200

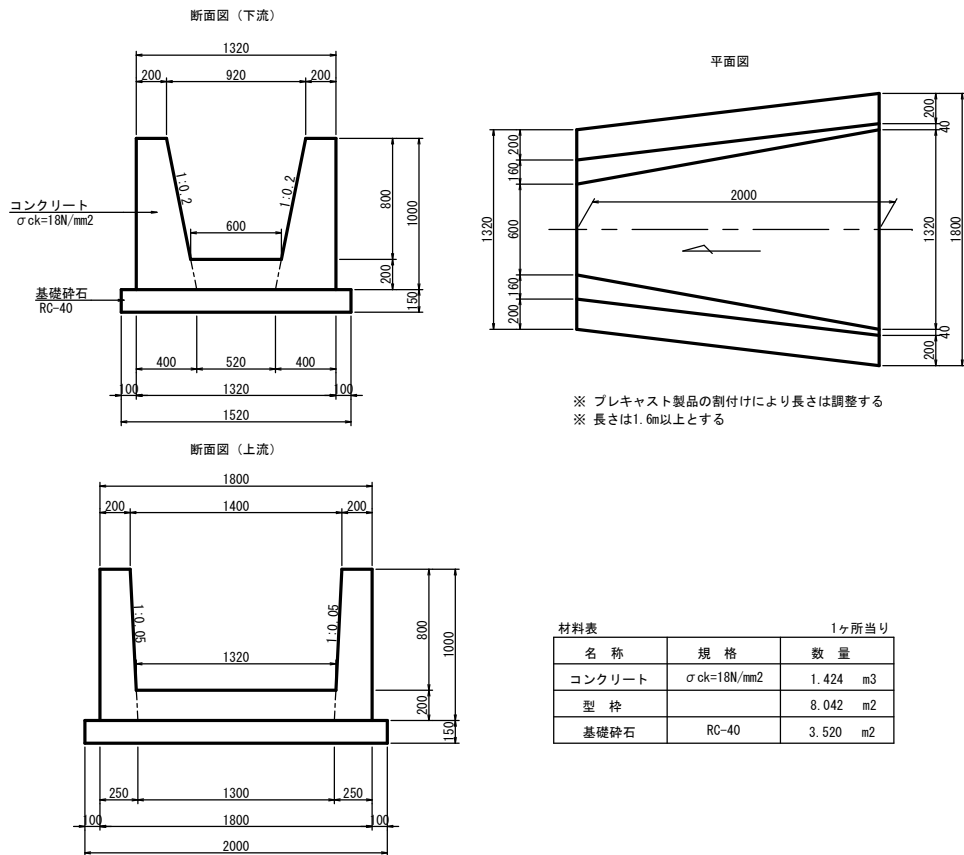
取水工 (参考図)
S=1:10



図面番号	3 / 4	縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 2
路 線 名	灰床2水路		
工事箇所	東広島市黒瀬町津江		
東 広 島 市			

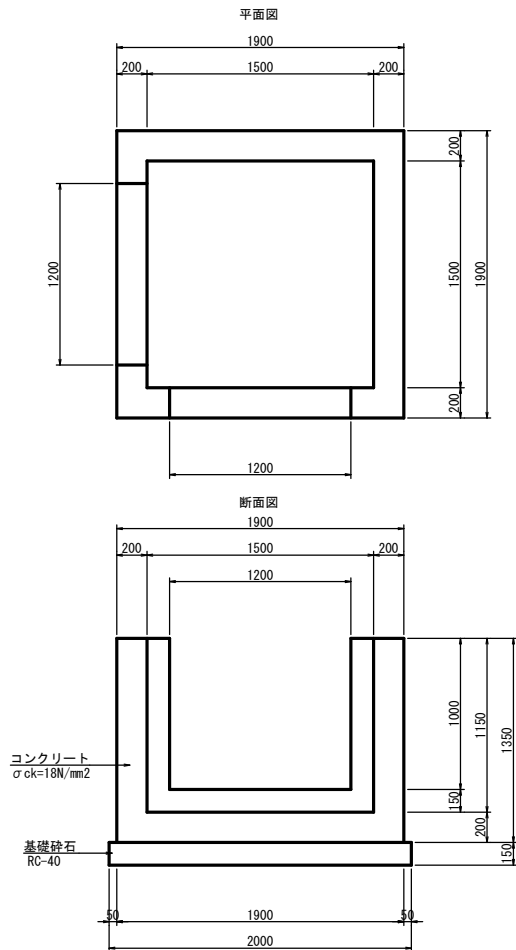
1号トランジション

S=1:25



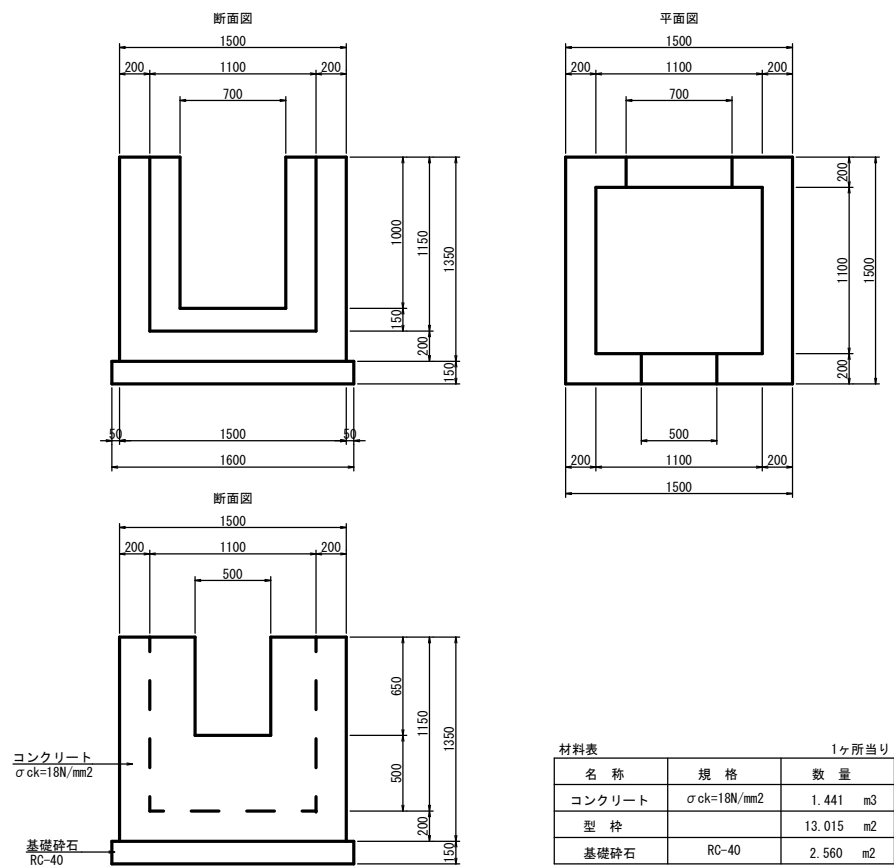
1号集水桧

S=1:25



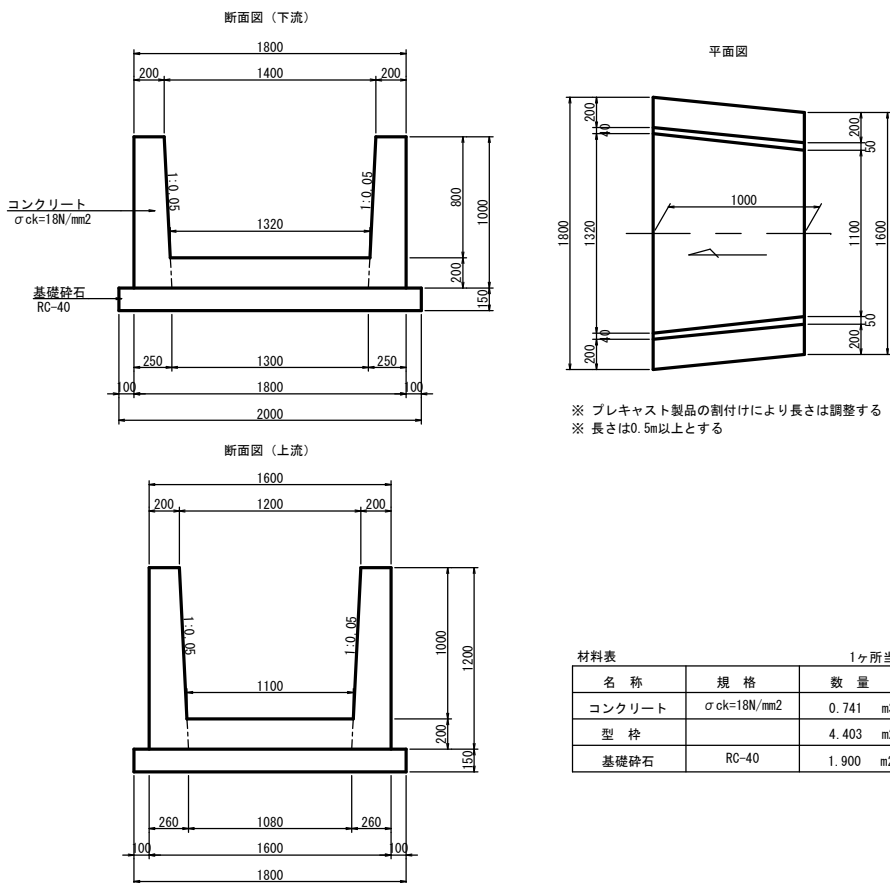
2号集水桧

S=1:25



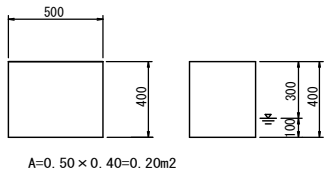
2号トランジション

S=1:25



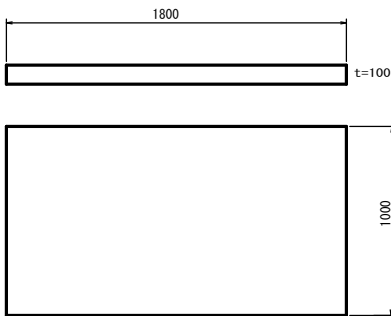
土のう仮締切標準図 参考図

S=1:20



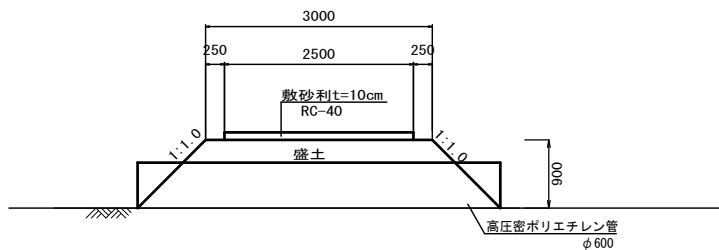
簡易床版

(T-2荷重) S=1:20
B=1000×L=1800×t=100



仮設盛土 (W=3.0m) 参考図

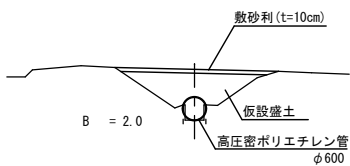
盛土 (標準図) S=1:50



材料表		1箇所当り	
名 称	単位	数 量	
盛土材 (再生土)	m ³	10.8	
敷砂利 (RC-40)	m ²	10.0	
高圧密ポリエチレン管	m	4.8	

ST40.0付近

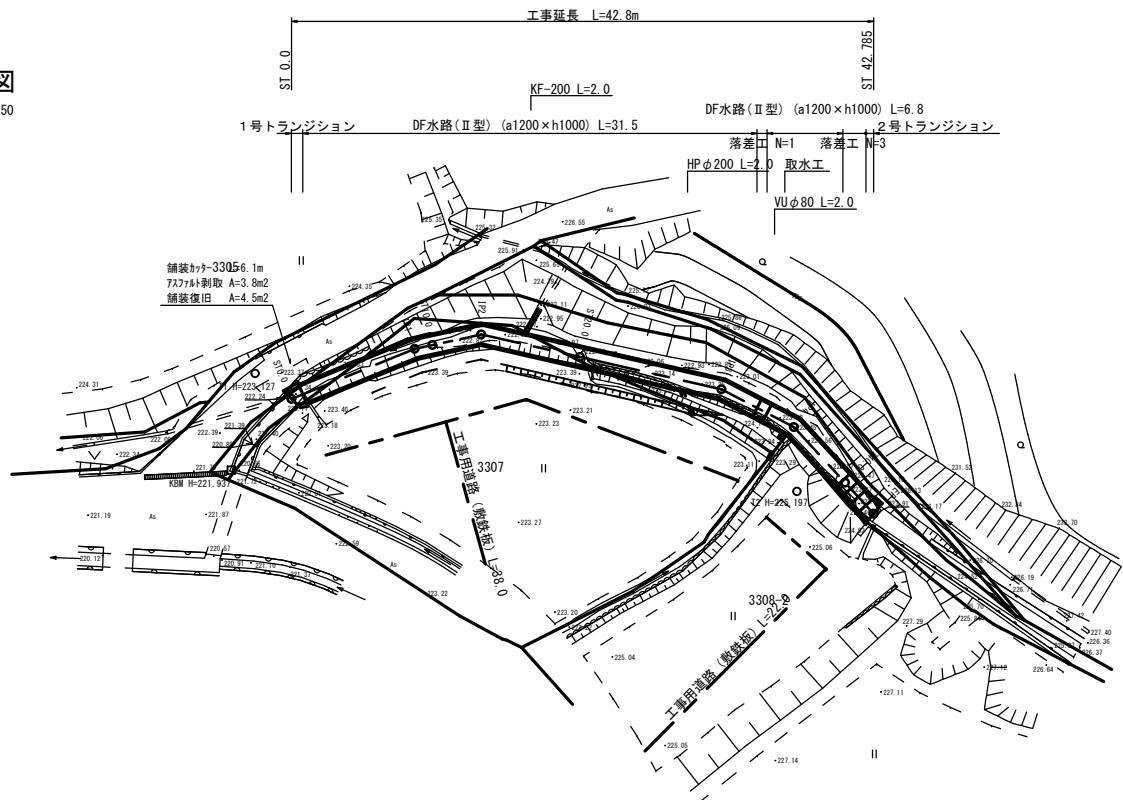
S=1:100



図面番号	4 / 4	縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	構 造 図	番 号	2 / 2
路 線 名	灰床2水路		
工事箇所	東広島市黒瀬町津江		
東 広 島 市			

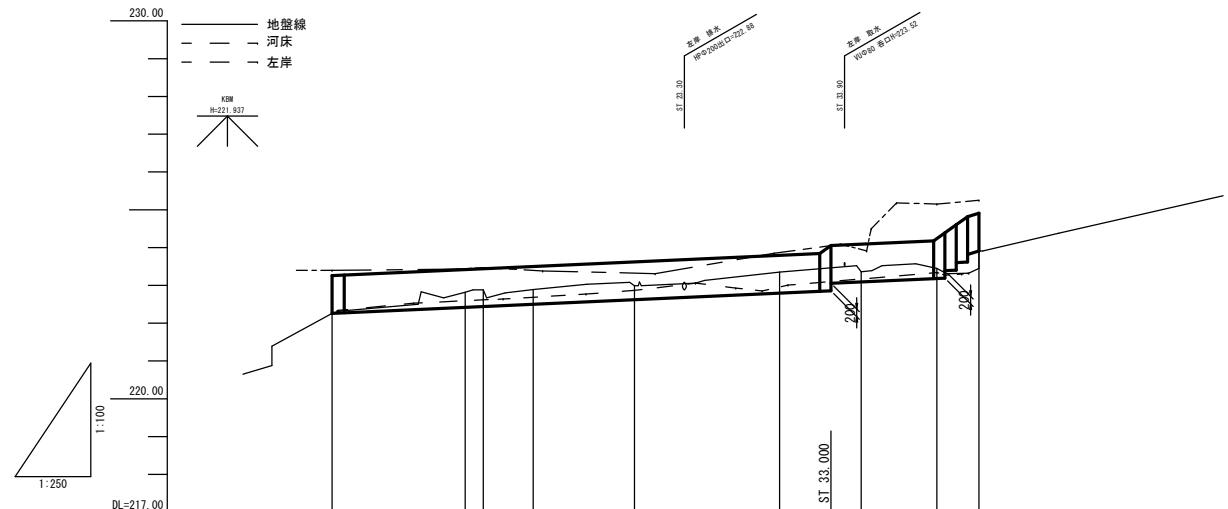
平面図

S=1:250



縦断図

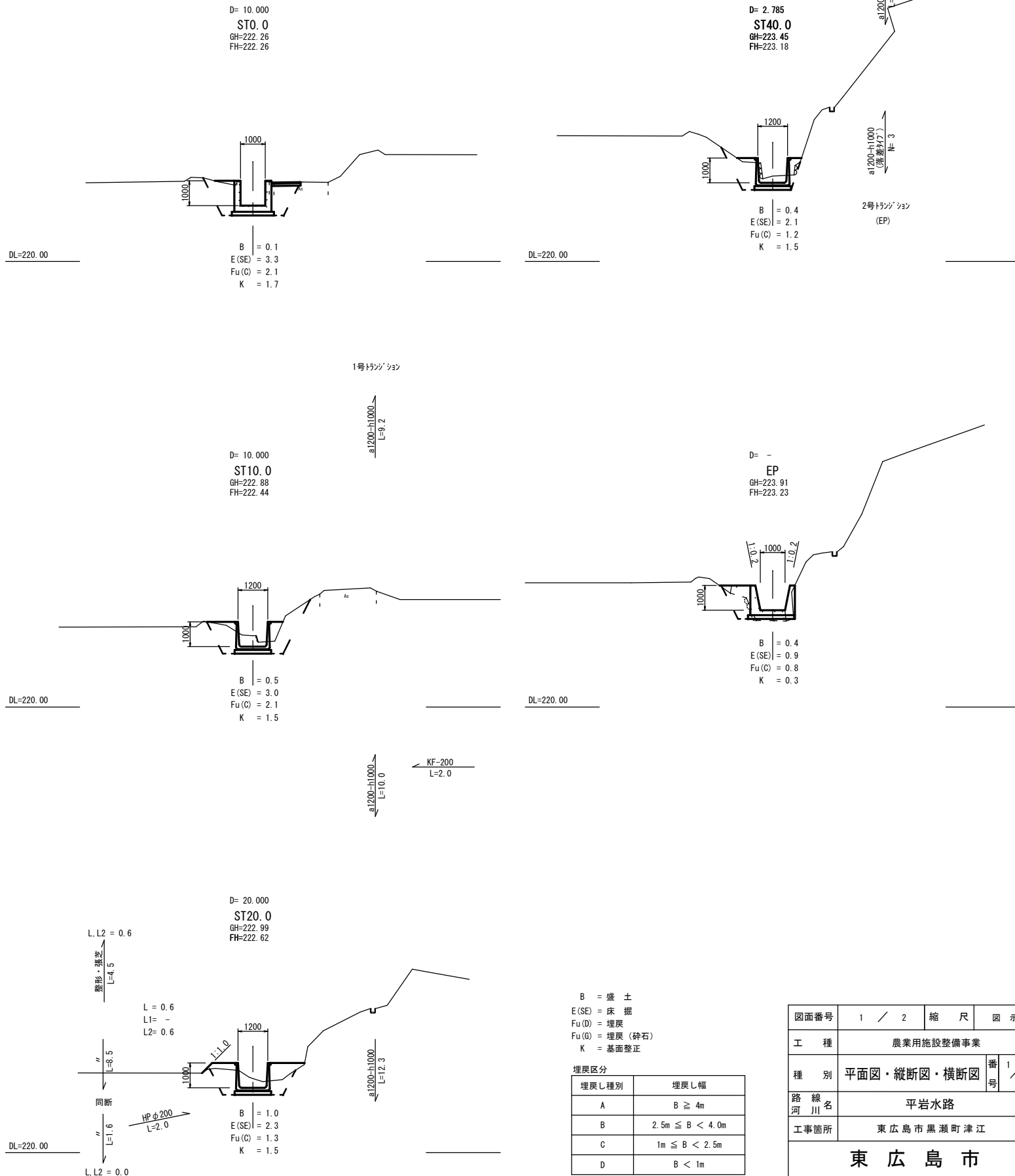
V=1:100
H=1:250



勾配	222.26	$i=1.79\%$ $L=33.000$				222.85 223.05	$i=1.84\%$ $L=9.785$	223.23
盛土	0.00							
切土			0.40	0.44	0.39	0.37	0.56	0.27
計画高	222.26	222.42	222.44	222.50	222.62	222.79	223.09	223.18
地盤高	222.26	222.42	222.44	222.50	222.62	222.79	223.09	223.18
追加距離	0.000	8.000	10.000	13.300	20.000	29.000	35.000	40.000
単距離	0.000	8.000	1.200	3.300	6.700	9.000	5.400	5.000
測点	ST0.0	IP1 ST10.0	IP2	ST20.0	IP3	IP4	ST40.0	EP
曲線	L=8.800 IP1 1A-9-54-02 L=4.500 IP2 1A-29-08-17 L=16.200 IP3 1A-14-36-47 L=5.400 IP4 1A-19-00-41 L=7.785							

横断図

S=1:100

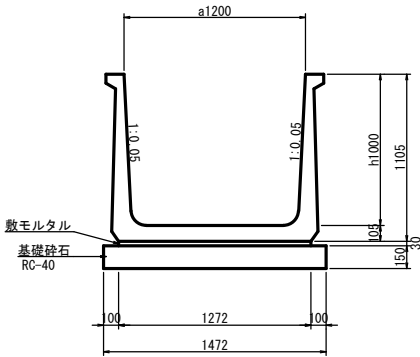


B = 盛土
E(SE) = 床掘
Fu(D) = 埋戻
Fu(G) = 埋戻(砂石)
K = 基面整正

埋戻区分	
埋戻し種別	埋戻し幅
A	B ≧ 4m
B	2.5m ≦ B < 4.0m
C	1m ≦ B < 2.5m
D	B < 1m

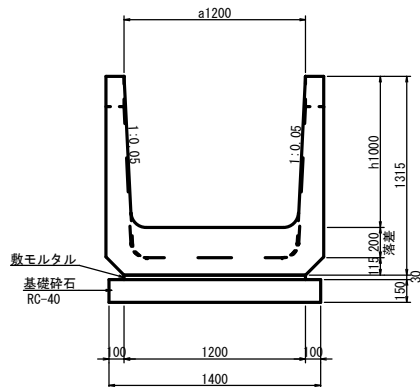
図面番号	1 / 2		縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業			
種 別	平面図・縦断図・横断図			番 号 1 / 1
路 線 名 河 川	平岩水路			
工事箇所	東 広 島 市 黒 瀬 町 津 江			
東 広 島 市				

DF水路(Ⅱ型) (a1200×h1000)
(標準タイプ L=2000) S=1:25



材料表 10m当り		
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC - 40	14.720 m2
敷モルタル	1 : 3	0.382 m3
フリーム		5.0 個

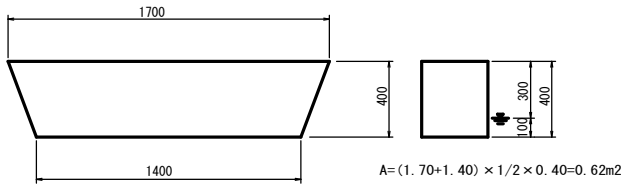
DF水路(Ⅱ型) (a1200×h1000)
(落差タイプ L=750) S=1:25



材料表 1ヶ所当り		
名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC - 40	1.050 m2
敷モルタル	1 : 3	0.027 m3
フリーム		1.0 個

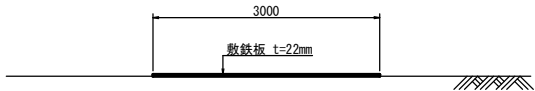
土のう仮締切標準図 参考図

S=1:20



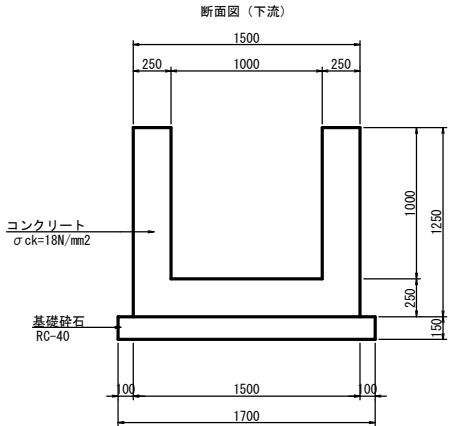
工事用道路(敷鉄板) 参考図

S=1:50

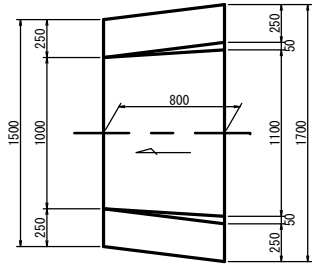


1号トランジション

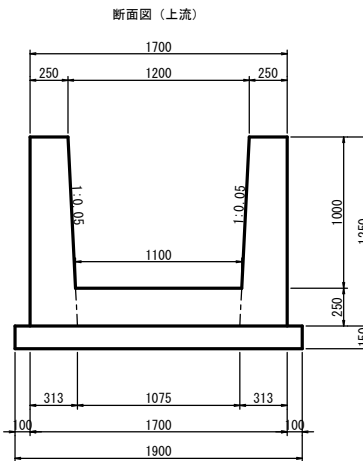
S=1:25



平面図



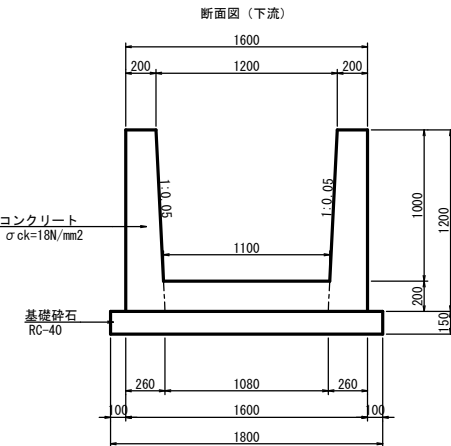
※ プレキャスト製品の割付けにより長さは調整する
※ 長さは0.3m以上とする



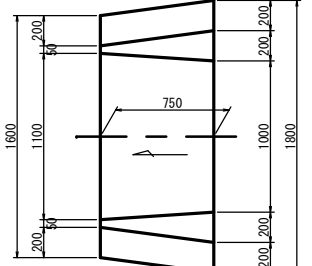
材料表 1ヶ所当り		
名 称	規 格	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	0.740 m3
型 枠		4.001 m2
基礎砕石	RC-40	1.440 m2

2号トランジション

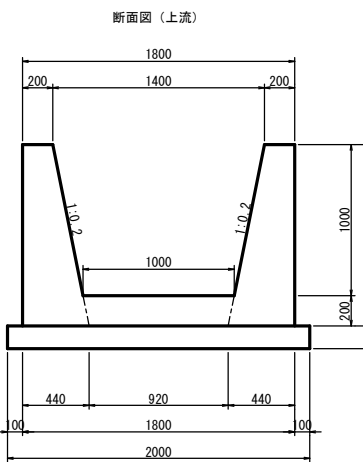
S=1:25



平面図



※ プレキャスト製品の割付けにより長さは調整する
※ 長さは0.3m以上とする

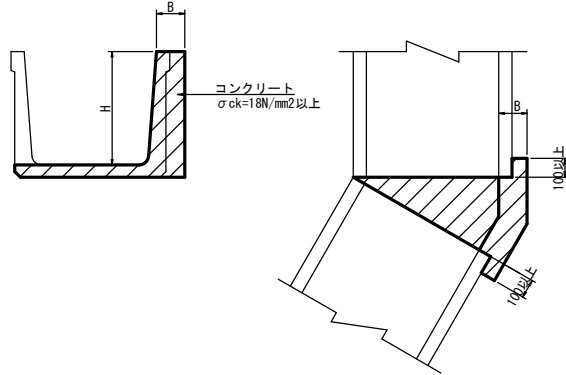


材料表 1ヶ所当り		
名 称	規 格	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	0.649 m3
型 枠		3.619 m2
基礎砕石	RC-40	1.425 m2

折れ曲り部補強コンクリート (参考図)

S=1:20

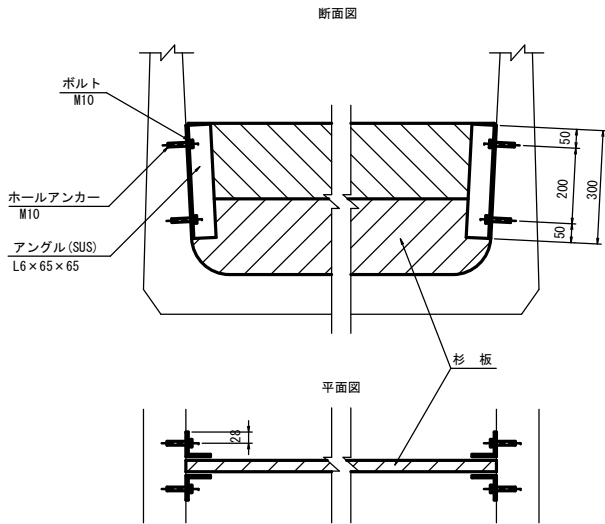
- ①継目部の施工を容積比1:2のモルタルで付着・水密性を保つよう施工する。
- ②法線の曲り等により5cm以上の開きが生じる場合は下図により施工する。
この場合、30°または30cm以上の開きがある場合は直線で結んではならない。
- ③DF水路に吊り下げ穴または水抜き穴がある場合は、この処理について監督員と協議する。
- ④湧水の多い箇所については、排水路用の製品の使用について監督員と協議する。
- ⑤製品の割付けまたはその他の理由により、DF水路の一部をコンクリートで施工する場合
構造、コンクリート強度、配合等について監督員と協議する。



※接続部に使用するコンクリートは18N以上とする。
※底部の厚さはDF水路の厚さとする。
※H≦700の場合 B≧150 、 H>700の場合 B≧200

取水工 (参考図)

S=1:10



図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	農業用施設整備事業		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 1
路 線 名	平岩水路		
工事箇所	東 広 島 市 黒 瀬 町 津 江		
東 広 島 市			

参 考 図 書

工事名称 ： 令和 7 年度 農業用施設整備事業

灰床 1 水路ほか改良工事

＜注意事項＞

1 本工事は、数量公開の対象工事です。

2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。

数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束を
するものではありません。

3 その他

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分再起一
覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一
時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

工事箇所	種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
灰床 1 水路	建設発生土	黒瀬資源再利用センター	東広島市黒瀬町大多田 字大十田 302-52	12. 2km
灰床 2 水路	〃	〃	〃	11. 1km
平岩水路	〃	〃	〃	9. 3km

当該工事により発生する建設副産物は、広島県制定の再資源化施設一覧表に掲載されている施
設に搬出するものとする。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

工事箇所	種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
灰床 2 水路	Co 殻（無筋）	海生建設(株)	呉市広町字市迫 420-1	8. 8km
〃	Co 殻（有筋）	〃	〃	〃

工事箇所	種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
平岩水路	As 殻	海生建設(株)	呉市広町字市迫 420-1	13. 0km

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 45 東広島市(黒瀬) 00-07.06.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T 補正区分	06 水路工事 01 千円未満切捨 07 4 週 8 休以上(現場閉所) 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
灰床1水路										レベル 1	
		1		式							
開渠工										レベル 2	
		1		式							
作業土工										レベル 3	
		1		式							
床堀										レベル 4	
		7		m3							
床掘り 土砂 上記以外(小規模)										00	
		7		m3						単第 0 -0001号表	
埋戻										レベル 4	
		14		m3							
機械併用埋戻(小規模土工)										00	
		14		m3						単第 0 -0002号表	
購入土										レベル 4	
		11		m3							

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
購入土 再生土						00
場所打ち落差工	11	m3				単第 0 -0005号表 レベル 3
1号落差工 L1000	1	式				レベル 4
1号落差工 L1000	3	箇所				00
プレキャスト水路工	3	箇所				単第 0 -0007号表 レベル 3
角フリーム設置工 KF400、L=2.0m	1	式				レベル 4
角フリーム設置工 KF-400	31.9	m				00
暗渠工	31.9	m				単第 0 -0011号表 レベル 2
プレキャスト暗渠工	1	式				レベル 3
	1	式				

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
暗渠管設置 HP φ 300	2	m							レベル 4	
遠心力鉄筋コンクリート管(B形管) 据付 管径300mm 外圧管1種	2	m							00	
暗渠管設置 VU φ 200	1	m							単第 0 -0014号表 レベル 4	
暗渠排水管 据付 直管 200 ~ 400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	1	m							00	
暗渠管設置 有孔管暗渠排水 φ 200	31.3	m							単第 0 -0015号表 レベル 4	
暗渠管設置工 有孔管VU φ 200	31.3	m							00	
集水枥工	1	式							単第 0 -0016号表 レベル 2	
集水枥工	1	式							レベル 3	
1号集水枥 □ 900 × H700	1	箇所							レベル 4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工	1号集水桧 □ 900 × H700									00	
		1			箇所					単第 0 -0019号表	
										レベル 2	
		1			式						
										レベル 3	
仮設工		1			式						
										レベル 4	
		1			式						
	土のう締切工									00	
		0.3			m2					単第 0 -0020号表	
	ポンプ運転									00	
		4			日					単第 0 -0021号表	
	水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工									00	
		1			箇所					単第 0 -0023号表	
仮設盛土	W=3.0m									レベル 4	
		1			式						
	購入土									00	
	再生土									単第 0 -0005号表	
		130			m3						

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	98	m3				00 単第 0 -0024号表
砂利舗装工 敷均し幅2.5m以上 バックホウ敷均し 敷均し	65	m2				00 単第 0 -0025号表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	104	m3				00 単第 0 -0027号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離17.0km以下(12.0km超)	104	m3				00 単第 0 -0006号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 建設発生土	104	m3				00
大型土のう	2	袋				レベル4
購入土 再生土	2	m3				00 単第 0 -0005号表
大型土のう製作・設置(BH設置)	2	袋				00 単第 0 -0028号表

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費	大型土のう撤去 作業半径 6m以下	2		袋			00
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離17.0km以下(12.0km超)	2		m3			単第 0 -0030号表 00
	処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						単第 0 -0006号表
	受入費 建設発生土	2		m3			00
共通仮設費率 分額							
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							

本工事費

内訳表

頁0 -0008

	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税相当額計 * *						
* * 請負工事費計 * *						

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0001号表

1
標準単価: m3 当り
2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0002号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040007 小規模(標準以外) 単第 0 -0003号表 1 m3 当り
標準単価: 1,768.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

单第 0 -0004号表

頁0 -0012

10

m3 当り

[illegible]

单第 0 -0005号表

頁0 -0013

120

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 18.57% 労務構成比: 72.35% 材料構成比: 9.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離17.0km以下(12.0km超)

単第 0 -0006号表
1
標準単価: 7,121.8000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=51 距離17.0km以下(12.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0015

1号落差工

L1000

单第 0 -0007号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0016

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0008号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比:

58.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,650.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0017

コンクリート

SPK24040153

单第 0 -0008号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

勞務構成比：

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

34,650.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0009号表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0019

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0010号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0020

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0010号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.27% **労務構成比:**

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,278.1000

[illegible]

角フリューム設置工

单第 0 -0011号表

頁0 -0021

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

角フリューム布設

KF - 400

パット接合

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0013号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.58% 労務構成比:

77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,206.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0024

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0013号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 勞務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,206.1000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

遠心力鉄筋コンクリート管(B形管)

SPKN2404079

単第 0 -0014号表

据付 管径300mm

外圧管1種

1 m 当り

機械構成比: 3.86%

労務構成比:

44.95%

材料構成比: 51.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,606.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.45%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	18.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.54%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	7.47%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径300,長さ2,000 参考質量165kg	48.72%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径300mm×長さ2,000mm		TTPC00109 TTPT00109
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

遠心力鉄筋コンクリート管(B形管)

SPKN2404079

单第 0 -0014号表

据付 管径300mm

外圧管1種

機械構成比: 3.86% 勞務構成比:

44.95%

材料構成比: 51.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m 当り
11,606.0000

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 200 ~ 400mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0015号表

1
標準単価:

m 当り
4,643.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0028

暗渠管設置工
有孔管VUφ200

单第 0 -0016号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管
据付 直管 200 ~ 400mm
機械構成比: 0.00%

SPK24040092
VU有孔管 φ 200
労務構成比: 12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0017号表

1
標準単価: 4,643.6000

m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
VU有孔管 φ 200(216 × 6.5 × 4.0m)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		F0000000003 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm E=3 【F】管材料(m) I=1 -(全ての費用)			B=1 直管 D=81 管材料(各種) G=1 -		

施工単価表

頁0 -0030

碎石投入

SPK24040084

単第 0 -0018号表

機械構成比: 6.62% 労務構成比: 86.26% 材料構成比: 7.12% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,789.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.62%		<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.5m3(平積0.4)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音		KTPC00038 KTPT00038
普通作業員	22.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.66%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	20.88%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0031

1号集水枋

□ 900 × H700

单第 0 -0019号表

1 箇所 当り

[illegible]

土のう締切工

施 工 単 価 表

頁0 -0032

頁0 -0032

頁0 -0032

0032

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0021号表

頁0 -0033

1 目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

機-16_発動発電機運転

ガソリン2kVA

普通型

单第 0 -0022号表

目 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0023号表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2404004

単第 0 -0024号表

1
m3 当り
標準単価： 827.0300

機械構成比： 15.86% 労務構成比： 75.54% 材料構成比： 8.60% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0037

砂利舗装工
敷均し幅2.5m以上

単第 0 -0025号表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			
普通作業員	0.62	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	11.60	m3			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	2.50	時間			単第 0-0026号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=3 敷均し幅2.5m以上 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャ R C - 40 G=1 舗設材単価 0 円区分：あり			B=3 バックホウ敷均し D=1 舗装面仕上げ無し F=10 敷砂利仕上がり厚さ (cm)		

施工単価表

頁0 -0038

機-1 バックホウ運転

クローラ[標準]山積0.28m³ (平積0.2m³)

排出ガス対策型2次基準

单第 0 -0026号表

時間 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 20.80%

SPK24040001
標準以外
労務構成比: 71.28%

材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0027号表

1
標準単価: 2,592.5000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第 0-0029号表
諸雑費	4	%			
* * * 合計 * * *	10	袋			
* * 単位当り * *	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

頁0 -0041

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

单第 0 -0029号表

1 日 当り

[illegible]

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

頁0 -0042

10 袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

单第 0 -0031号表

1日目 当日

[illegible]

黒瀬（灰床1）水路 数量計算書

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	灰床 1 水路			事業区分		
				工事区分		
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別		規 格	単位	数量(今回)	設計数量	摘 要
土 工						
作業土工						
床 掘			m3	6.9	7	BH0.13m3
埋 戻		C 1m≦W1<4m	m3	---	---	
		D W1<1m	m3	14.3	14	BH0.13m3
		埋戻碎石	m3	4.7	5	
基面整正			m2	6.9	7	
購入土		ほぐし	m3	10.8	11	2tダンプ
水路工						
落差工						
場所打落差工						
1号落差工			段	3.0	3	
角フリューム		KF-400	m	31.9	31.9	
管渠		HP φ 300	m	2.0	2	
		VU φ 200	m	1.0	1	
暗渠排水						
有孔管暗渠排水		VU φ 200	m	31.3	31.3	
集水枡工						
1 号集水枡			ヶ所	1.0	1.0	

土工配分表

発生土

細 別	土 質	地山体積	変化率による換算			
床 堀	砂質土	6.9	×	0.90	=	6.2
			×		=	0.0
			×		=	0.0
合 計		6.9				6.2

盛土・埋戻し

細 別	盛土体積	備 考
盛土 B	0.0	
埋戻Fu(D)	14.3	流用土
合 計	14.3	

仮設盛土	97.6
------	------

配分計算 (6.2 - 14.3) = -8.1

補足土	盛土・埋戻	8.1	*1.33	=	10.8
	仮設盛土	97.6	*1.33	=	129.8
	仮設工大型土のう	2 袋	1.0m3/袋換算	=	2.0
	合計				142.6

計第 1 表

各種数量計算書

作業土工

測 点 名	距 離	床掘 E(SE)			埋戻 Fu(D)			基面整正 K					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
ST0.0		1.1			0.6			1.2					
ST5.0	5.0	0.0	0.55	2.8	0.2	0.40	2.0	0.0	0.60	3.0			
ST20.0	15.0	0.0	0.00	0.0	0.5	0.35	5.3	0.0	0.00	0.0			
ST30.0	10.0	0.2	0.10	1.0	0.4	0.45	4.5	0.1	0.05	0.5			
E.P	5.6	0.9	0.55	3.1	0.5	0.45	2.5	1.1	0.60	3.4			
合 計	35.6			6.9			14.3			6.9			

計第 2 表

排水工 構造物延長調書

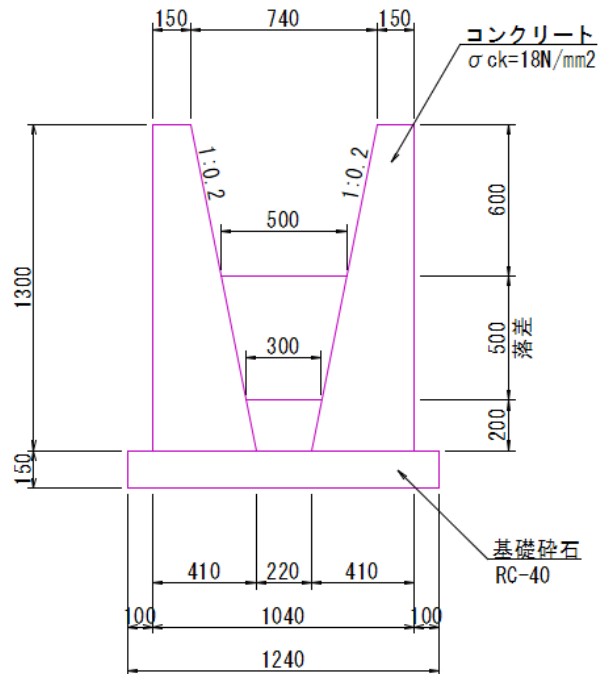
[illegible]

計第 3 表

仮設工 数量調書

[illegible]

数量計算



前面勾配	0.2	
側壁天端	0.150	m
上流高さ	0.600	m
落差	0.500	m
底張厚	0.200	m
止壁延長	0.150	m
落差工延長	1.000	m

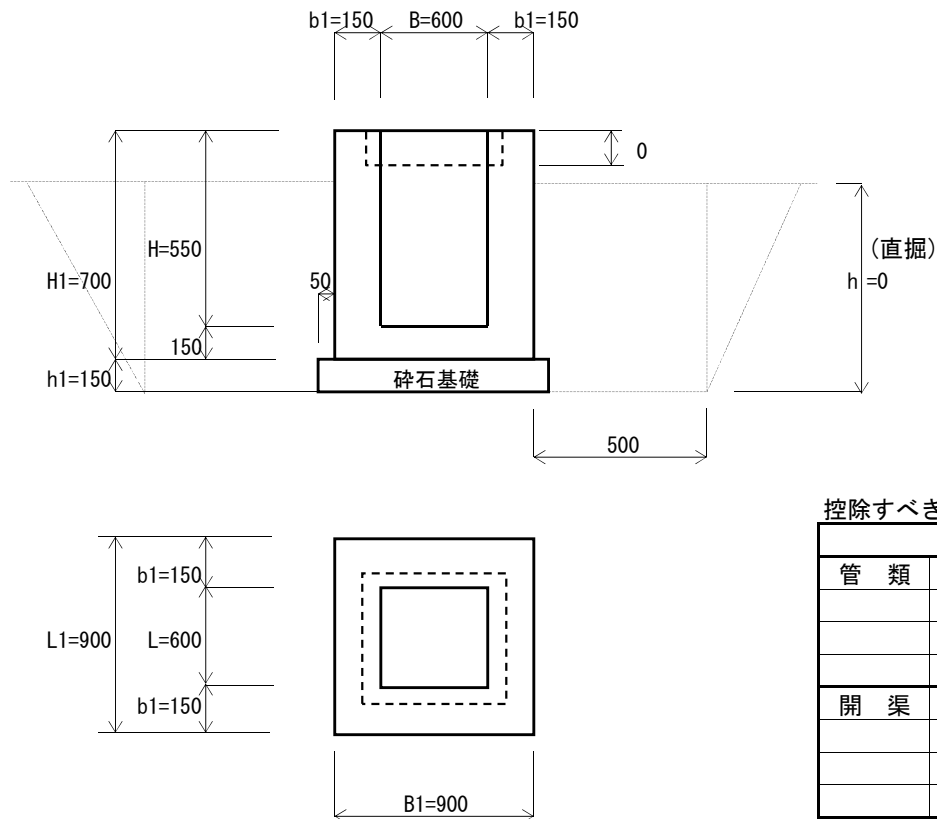
擁壁下幅	0.410 m
------	---------

落差工(上幅)	0.500 m
落差工(中幅)	0.300 m
落差工(下幅)	0.220 m

1段当り延長1m

[illegible]

1 号集水桝数量計算



足掛金物 = 0 本

控除すべき挿入、流出管及び水路

管 類	ヶ 所	コンクリート	型 枠
開 渠	400 * 400	1	0.024
	300 * 300	1	0.014
控除合計		0.038	0.250

$$\text{コンクリート} = B1 * L1 * H1 - B * L * H - \text{控除}$$

$$= 0.331 \text{ m}^3$$

$$\text{型 枠} = \{ (B1 + L1) + (B + L) \} * 2 * H1 - \text{控除}$$

$$= 3.950 \text{ m}^2$$

$$\text{基礎碎石} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 1.000 \text{ m}^2$$

$$\text{床 掘 (直掘の場合)} = (B1 + 1.0) * (L1 + 1.0) * h = 0.0 \text{ m}^3$$

$$\text{〃 (その他の場合)} = [\{ (B1+1.0) * (L1+1.0) \} + \{ (B1+1.0) + h * N * 2 \} * \{ (L1+1.0) + h * N * 2 \}] / 2 * h$$

$$= \text{——} \text{ m}^3$$

$$\text{埋 戻 (D)} = \text{床掘土量} - B1 * L1 * (h - h1) - (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1) * h1$$

$$= 0.0 \text{ m}^3$$

$$\text{基面整正} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 0.0 \text{ m}^2$$

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 45 東広島市(黒瀬) 00-07.06.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T 補正区分	06 水路工事 01 千円未満切捨 07 4 週 8 休以上(現場閉所) 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
灰床2水路						レベル 1
土工	1		式			レベル 2
盛土工	1		式			レベル 3
流用土盛土	1		式			レベル 4
機械併用埋戻(小規模土工)	33		m3			00
整形仕上げ工	33		m3			単第 0 -0001号表 レベル 3
法面整形 切土法面整形	1		式			レベル 4
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	5		m2			00
	5		m2			単第 0 -0004号表

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形 盛土法面整形	49	m2				レベル 4
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約有り 砂及び砂質土,粘性土	49	m2				00 単第 0 -0005号表
作業残土処理工	1	式				レベル 3
作業残土処理	32	m3				レベル 4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)	32	m3				00 単第 0 -0006号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 建設発生土 黒瀬資源再利用センター(株)、L=11.1km	32	m3				00
法面工	1	式				レベル 2
植生工	1	式				レベル 3

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
張芝										レベル 4	
		53		m	2						
芝付工 全面張	人工芝（幅 100cm程度）									00	
		53		m	2					単第 0 -0007号表	
開渠工										レベル 2	
		1			式						
作業土工										レベル 3	
		1			式						
床堀										レベル 4	
		250		m	3						
床掘り 土砂	上記以外(小規模)									00	
		250		m	3					単第 0 -0008号表	
埋戻										レベル 4	
		160		m	3						
機械併用埋戻(小規模土工)										00	
		160		m	3					単第 0 -0009号表	
プレキャスト水路工										レベル 3	
		1			式						

本工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
DF水路（標準タイプ） B1400×H800、L=2.0m 型	29.6	m							レベル4	
DF水路設置工（標準タイプ） 型、B1400×H800 L=2.0m	29.6	m							00	
DF水路（標準タイプ） B1200×H1000、L=2.0m 型	19.3	m							単第 0 -0011号表 レベル4	
DF水路設置工（標準タイプ） 型、B1200×H1000 L=2.0m	19.3	m							00	
DF水路（標準タイプ） B700×H1000、L=2.0m 型	25.6	m							単第 0 -0013号表 レベル4	
DF水路設置工（標準タイプ） 型、B700×H1000 L=2.0m	25.6	m							00	
DF水路（落差タイプ） B1200×H1000、L=0.75m 型	7	箇所							単第 0 -0015号表 レベル4	
DF水路設置工（落差タイプ） 型、B1200×H1000 L=0.75m	7	箇所							00	
DF水路（落差タイプ） B700×H1000、L=0.75m 型	2	箇所							単第 0 -0017号表 レベル4	

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
DF水路設置工（落差タイプ） 型、B700×H1000 L=0.75m	2		箇所			00 単第 0 -0019号表 レベル 4
角フリューム設置工 KF500、L=2.0m	2		m			00 単第 0 -0021号表 レベル 4
角フリューム設置工 KF500、L=2.0m	2		m			00 単第 0 -0024号表 レベル 3
角フリューム設置工 KF300、L=2.0m	2		m			00 単第 0 -0026号表 レベル 4
角フリューム設置工 KF300、L=2.0m	2		m			00 単第 0 -0026号表 レベル 4
場所打ち水路工	1		式			
1号トランシジョン	1		箇所			
1号トランシジョン	1		箇所			
2号トランシジョン	1		箇所			

本工事費

内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
2号トランシジョン									00	
暗渠工	1		箇所						単第 0 -0030号表	レベル 2
プレキャスト暗渠工	1		式							レベル 3
暗渠管設置 VU φ 75	1		式							レベル 4
暗渠排水管 据付 直管 50 ~ 150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm	3		m							00
暗渠管設置 VU φ 150	3		m						単第 0 -0033号表	レベル 4
暗渠排水管 据付 直管 50 ~ 150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm	1		m							00
暗渠管設置 VU φ 200	1		m						単第 0 -0034号表	レベル 4
暗渠排水管 据付 直管 200 ~ 400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	1		m							00
	1		m						単第 0 -0035号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
集水桝工										レベル 2	
		1			式						
集水桝工										レベル 3	
		1			式						
1号集水桝										レベル 4	
□ 1900 × H1350											
		2			箇所						
1号集水桝										00	
		2			箇所					単第 0 -0036号表	
2号集水桝										レベル 4	
□ 1500 × H1350											
		1			箇所						
2号集水桝										00	
		1			箇所					単第 0 -0037号表	
取水工										レベル 4	
		3			箇所						
取水工										00	
対象水路 (a1400 × H800)											
		1			箇所					単第 0 -0038号表	
取水工										00	
対象水路 (a700 × H1000)											
		1			箇所					単第 0 -0039号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
取水工 対象水路(a1200×H1000)										00	
		1		箇所						単第 0 -0040号表	
床版工		1		式						レベル 2	
床板工		1		式						レベル 3	
床版工		2		枚						レベル 4	
B1000×L1800×t100、T-2荷重		2		枚							
床板設置工		2		枚						00	
B1000×L1800×t100、T-2荷重		2		枚						単第 0 -0041号表	
構造物撤去工		1		式						レベル 2	
構造物取壊し工		1		式						レベル 3	
構造物取壊し工		1		式						レベル 4	
Co無筋		0.2		m3							
構造物とりこわし工(無筋構造物)		0.2		m3						00	
機械施工		0.2		m3						単第 0 -0043号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
Co殻運搬処分 Co無筋						レベル4
	0.2	m3				
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	0.2	m3				00 単第 0 -0044号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 Co殻(無筋)						00
	0.5	t				
排水構造物撤去工 角フリーム撤去 KF400	13	m				レベル4
U型側溝 材料別途 L=2000mm/本	6.5	m				00 単第 0 -0045号表
Co殻運搬処分 Co有筋						レベル4
	0.7	m3				
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	0.7	m3				00 単第 0 -0046号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工	受入費 Co殻（有筋）									00	
		1.7		t							
仮設工										レベル 2	
		1		式							
仮設工										レベル 3	
		1		式							
工事用道路										レベル 4	
		1		式							
	路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満									00	
		11		m3						単第 0 -0047号表	
	砂利舗装工 敷均し幅2.5m以上 バックホウ敷均し 敷均し									00	
		10		m2						単第 0 -0048号表	
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準									00	
		11		m3						単第 0 -0050号表	
	合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径600mm									00	
		4.8		m							
水替工										レベル 4	
		1		式							

本工事費

内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土のう締切工						00
	0.2	m2				単第 0 -0051号表
ポンプ運転						00
	17	日				単第 0 -0052号表
水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工						00
	1	箇所				単第 0 -0054号表
直接工事費						
共通仮設費率分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						

本工事費

内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税相当額計 * *						
* * 請負工事費計 * *						

施工単価表

单第 0 -0001号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 27.26% 労務構成比: 61.70% 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040007 小規模(標準)
単第 0 -0002号表 1 m3 当り
標準単価: 1,068.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

单第 0 -0003号表

頁0 -0016

10

m3 当り

[illegible]

施工単価表

法面整形

切土部 現場制約有り

機械構成比: 0.00%

SPK24040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0004号表

1

標準単価:

m2

1,612.4000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	87.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0018

法面整形

盛土部 法面締固め有り 現場制約有り

機械構成比: 0.35%

SPK24040025

砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 99.17%

材料構成比: 0.48%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0005号表

1

標準単価:

m2

当り

1,484.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.35%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	69.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.48%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=1 砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0019

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離13.0km以下(10.0km超)

単第 0 -0006号表
1
標準単価: 3,179.6000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=45 距離13.0km以下(10.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0020

芝付工

全面張 人工芝 (幅 100cm程度)

单第 0 -0007号表

10

m2

当日

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第 0 -0008号表

1
標準単価: m3 当り
2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0009号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 20.80% 労務構成比: 71.28% 材料構成比: 7.92% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040007 小規模(標準以外)
単第 0 -0010号表 1 m3 当り
標準単価: 1,768.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

頁0 -0024

DF水路設置工（標準タイプ）

型、B1400×H800

 $L = 2.0\text{m}$

单第 0 -0011号表

1

m

当り

施工単価表

頁0 -0025

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0012号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

DF水路設置工（標準タイプ）

型、B1200×H1000

 $L = 2.0\text{m}$

单第 0 -0013号表

1

m

当り

施工単価表

頁0 -0027

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0014号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

DF水路設置工（標準タイプ）

型、B700×H1000

 $L = 2.0 \text{ m}$

单第 0 -0015号表

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0016号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

DF水路設置工（落差タイプ）

型、B1200×H1000

 $L = 0.75 \text{ m}$

单第 0 -0017号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

单第 0 -0018号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

DF水路設置工（落差タイプ）

型、B700 × H1000

 $L = 0.75 \text{ m}$

单第 0 -0019号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

单第 0 -0020号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

角フリューム設置工

KF500、L=2.0m

单第 0 -0021号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

角フリューム布設

KF - 500

パット接合

1

m

当以

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

基礎碎石		SPK24040034		単第 0 -0023号表	
碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下		RC-40		1	
機械構成比: 5.58%		労務構成比: 77.45%		標準単価: 1,206.1000	
材料構成比: 16.97%		市場単価構成比: 0.00%		m2 当り	
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.55%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.81%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.93%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.01%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0037

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0023号表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.58% 労務構成比: 77.45%

材料構成比: 16.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り
1,206.1000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

角フリューム設置工

KF300、L=2.0m

单第 0 -0024号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

角フリューム布設

KF - 300

パット接合

1

m

当り

单第 0 -0025号表

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0026号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0027号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0042

コンクリート

SPK24040153

单第 0 -0027号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

勞務構成比：

35.68%

材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,754.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0028号表

1
標準単価:

m2 当り
9,352.2000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.19%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.55%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.57%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0044

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0029号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0045

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0029号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.27% **労務構成比:**

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価：

m2 当り
1,278.1000

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0030号表

頁0 -0046

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0031号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,650.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0048

コンクリート

SPK24040153

单第 0 -0031号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

勞務構成比：

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

34,650.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0032号表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	43.77%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	31.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0050

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0033号表

1
標準単価:

m 当り

690.6500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径75(89×2.7)	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0401 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=49 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0051

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092
硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0034号表

1
標準単価:

m 当り
690.6500

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
普通作業員		31.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		12.55%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)		56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管			TTPCD0404 TTPT00188
積算単価				積算単価			E9999
A=1 C=1 G=1	据付 50 ~ 150mm -			B=1 D=52 I=1	直管 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0052

暗渠排水管

SPK24040092

単第 0 -0035号表

据付 直管 200 ~ 400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 12.99%

材料構成比: 87.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,643.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	9.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	87.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

单第 0 -0036号表

1 箇所 当り

[illegible]

单第 0 -0037号表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

取水工
対象水路(a1400×H800)

单第 0 -0038号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

取水工
対象水路(a700×H1000)

单第 0 -0039号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

取水工
対象水路(a1200×H1000)

单第 0 -0040号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0058

床板設置工

B1000 × L1800 × t100、T-2荷重

单第 0 -0041号表

1 枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0059

U型側溝

材料別途 L=1000mm/本

单第 0 -0042号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

構造物とりこわし工(無筋構造物)

機械施工

单第 0 -0043号表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第 0 -0044号表
1
標準単価: 1,735.9000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0062

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0045号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0063

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 41.69% 労務構成比: 43.88% 材料構成比: 14.43% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第 0 -0046号表
1
標準単価: 2,144.4000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	41.69%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	43.88%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

頁0 -0064

路体(築堤)盛土・埋戻
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2404004

単第 0 -0047号表

1
m3 当り
標準単価： 827.0300

機械構成比： 15.86% 労務構成比： 75.54% 材料構成比： 8.60% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.30%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.56%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	66.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0065

砂利舗装工
敷均し幅2.5m以上

単第 0 -0048号表

100

m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			
普通作業員	0.62	人			
再生クラッシャラン 40～0mm	11.60	m3			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	2.50	時間			単第 0-0049号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=3 敷均し幅2.5m以上 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャ R C - 40 G=1 舗設材単価 0 円区分：あり			B=3 バックホウ敷均し D=1 舗装面仕上げ無し F=10 敷砂利仕上がり厚さ (cm)		

施工単価表

頁0 -0066

機-1 バックホウ運転

クロール[標準]山積0.28m³ (平積0.2m³)

排出ガス対策型2次基準

单第 0 -0049号表

1

時間 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 27.26%

標準
労務構成比: 61.70%

SPK24040001
材料構成比: 11.04%

単第 0 -0050号表
市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 1,212.3000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

土のう締切工

施工単価表

单第 0 -0051号表

頁0 -0068

10

m2

当り

[illegible]

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

機-16 発動発電機運転

ガソリン2kVA

普通型

单第 0 -0053号表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

1

箇所 当り

[illegible]

黒瀬（灰床2）水路 数量計算書

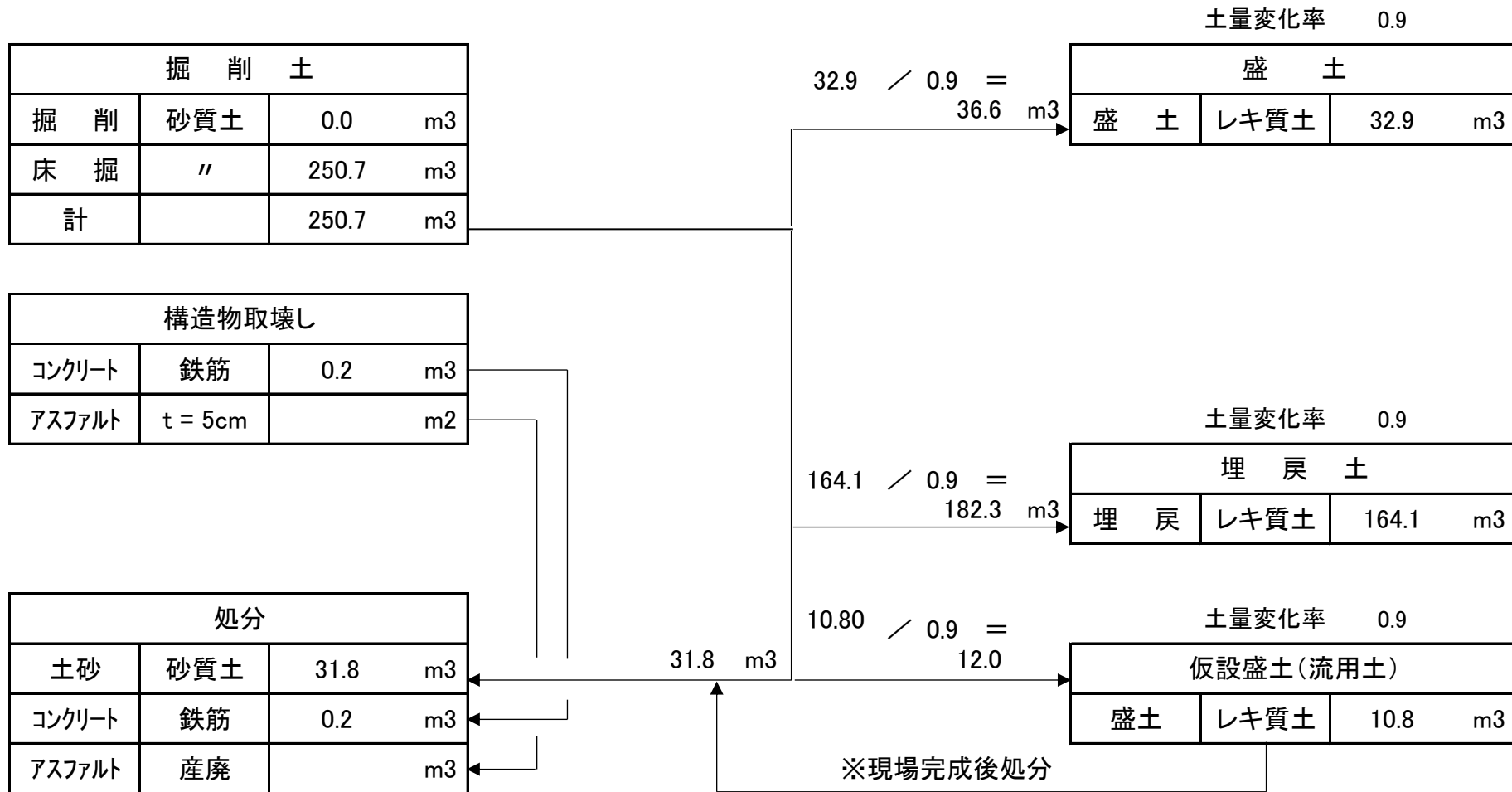
工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	灰床 2 水路			事業区分			
				工事区分			
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別		規 格	単位	数量(今回)	設計数量		摘 要
土 工							
盛土工			m3	32.9	33		
法面整形工							
切土法面整形			m2	4.5	5		
盛土法面整形			m2	48.8	49		
作業土工							
床 掘			m3	250.7	250		BH0. 28m3
埋 戻		C 1m≦W1<4m	m3	164.1	160		BH0. 28m3
		D W1<1m	m3	---	---		
基面整正			m2	131.9	132		
残土処分			m3	31.8	32		4tダンプ
法面工							
法面工		張芝	m2	53.3	53		
水路工							
プレキャスト水路							
DF水路（Ⅱ型）							
標準タイプ		a1400-h800 L=2000	m	29.6	29.6		
		a1200-h1000 L=2000	m	19.3	19.3		
		a700-h1000 L=2000	m	25.6	25.6		
落差タイプ		a1200-h1000 L=750	ヶ所	7.0	7		
		a700-h1000 L=750	ヶ所	2.0	2		

工種 ・ 種別 ・ 細別	規 格	単位	数量(今回)	設計数量		摘 要
角フリューム	KF-500	m	2.0	2		
	KF-300	m	2.0	2		
場所打水路						
1号トランジション	コンクリート 18N/mm2	m3	1.4	1.4		
	型 枠	m2	8.0	8		
	基礎碎石 RC-40 t=150	m2	3.5	4		
2号トランジション	コンクリート 18N/mm2	m3	0.7	0.7		
	型 枠	m2	4.4	4		
	基礎碎石 RC-40 t=150	m2	1.9	2		
管渠工	VU φ 80	m	3.0	3		
	VU φ 150	m	1.0	1		
	VU φ 200	m	1.0	1		
集水桝工						
1号集水桝		ヶ所	2.0	2		
2号集水桝		ヶ所	1.0	1		
取水工		ヶ所	3.0	3		
杉板	B1400×H200× t 30	m3	0.016	0.016		V=0.008m3×2枚=0.016m3
	B1200×H200× t 30	m3	0.014	0.014		V=0.007m3×2枚=0.014m3
	B700×H200× t 30	m3	0.008	0.008		V=0.004m3×2枚=0.008m3
ボルト	M10×70mm	本	24.0	24		8本×3箇所
アンカー	M10×70mm	本	24.0	24		〃
アングル	L6×65×65×300	t	0.043	0.043		L=0.3m×8本×3箇所=7.2m、V=7.2m×5.91kg/m=42.55kg⇒0.043t

[illegible]

土量配分表



※－(マイナス)は不足土

計第 1 表

各種数量計算書

作業土工

測 点 名	距 離	盛土 B			床掘 E(SE)			埋戻 Fu(C)			基面整正 K		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
ST0.0		0.1			3.4			2.2			1.5		
ST20.0	20.0	0.1	0.10	2.0	2.5	2.95	59.0	1.5	1.85	37.0	1.7	1.60	32.0
IP.3	17.8	1.5	0.80	14.2	1.4	1.95	34.7	1.2	1.35	24.0	1.1	1.40	24.9
ST40.0	2.2	0.4	0.95	2.1	2.7	2.05	4.5	2.0	1.60	3.5	1.5	1.30	2.9
ST60.0	20.0	0.0	0.20	4.0	3.6	3.15	63.0	1.9	1.95	39.0	2.0	1.75	35.0
ST70.0	10.0	0.2	0.10	1.0	3.5	3.55	35.5	2.4	2.15	21.5	1.0	1.50	15.0
ST80.0	10.0	0.6	0.40	4.0	2.1	2.80	28.0	1.7	2.05	20.5	1.0	1.00	10.0
ST89.28	9.3	0.6	0.60	5.6	3.5	2.80	26.0	2.3	2.00	18.6	1.6	1.30	12.1
合 計	89.3			32.9			250.7			164.1			131.9

計第 2 表 排水工 構造物延長調書

種 別	算 式	数 量
D F 水路 (Ⅱ 型)		
a1400-h800	標準タイプ 18.0 + 11.6	29.6 m
a1200-h1000	標準タイプ 2.2 + 11.0 + 6.1	19.3 m
	落差タイプ	7 ケ所
a700-h1000	標準タイプ 9.1 + 4.1 + 4.4 + 8.0	25.6 m
	落差タイプ	2 ケ所
トランジション		
1 号		1 ケ所
2 号		1 ケ所
集水枳工		
1 号	1 + 1	2 ケ所
2 号		1 ケ所
角フリューム	KF-500	2.0 m
	KF-300	2.0 m
管渠	VU φ 80 1.0 + 1.0 + 1.0	3.0 m
	VU φ 150	1.0 m
	VU φ 200	1.0 m
取水工		3 ケ所
床版	プレキャスト床版	2 枚

計第 3 表

各種数量計算書

法面工

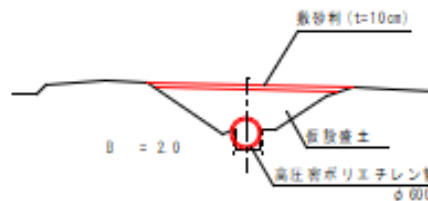
測 点 名	距 離	切土法面整形 L1			盛土法面整形 L2			張芝 L					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
					1.0			1.0					
ST0.0	0.9				1.0	1.00	0.9	1.0	1.00	0.9			
	2.0				1.0	1.00	2.0	1.0	1.00	2.0			
	18.0				0.0	0.50	9.0	0.0	0.50	9.0			
					0.8			0.8					
ST20.0	18.8				0.8	0.80	15.0	0.8	0.80	15.0			
	0.6				0.8	0.80	0.5	0.8	0.80	0.5			
		0.4			1.7			2.1					
ST70.0	5.5	0.4	0.40	2.2	1.7	1.70	9.4	2.1	2.10	11.6			
	3.7	0.4	0.40	1.5	1.7	1.70	6.3	2.1	2.10	7.8			
	4.2	0.0	0.20	0.8	1.0	1.35	5.7	1.0	1.55	6.5			
合 計	53.70			4.5			48.8			53.3			

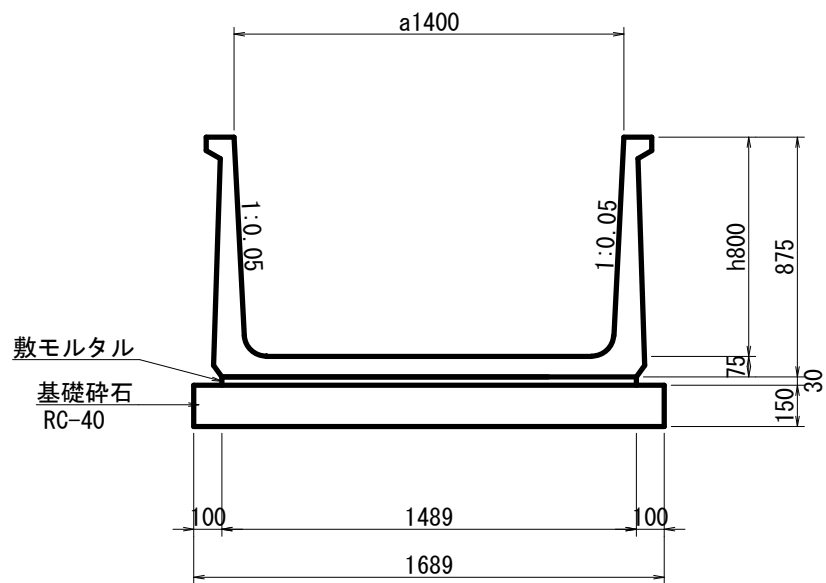
仮設工 数量調書

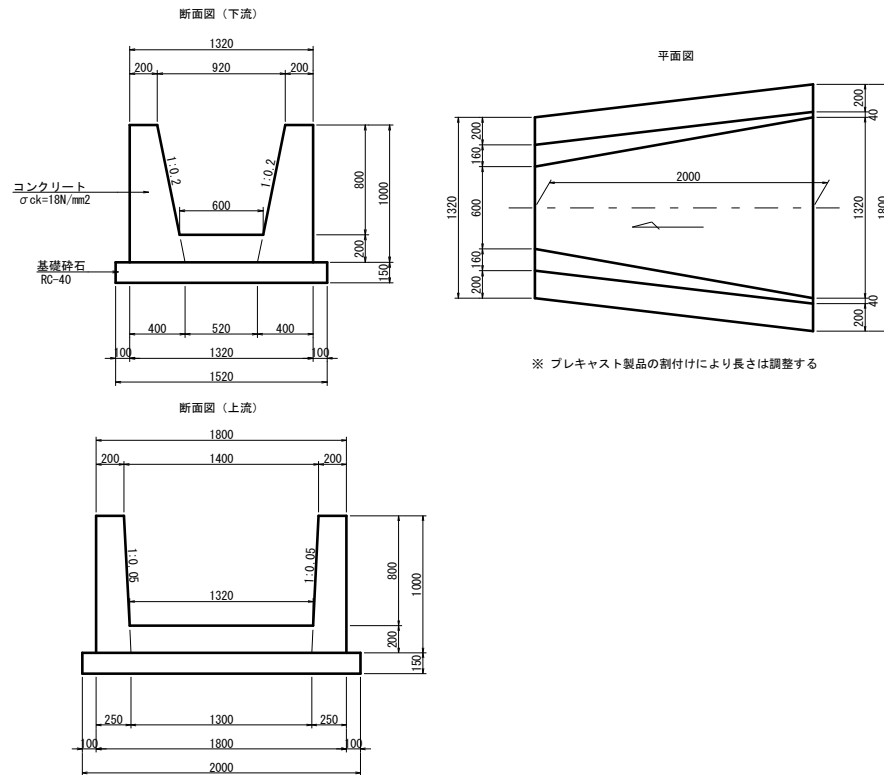
Figure 1 is a cross-section diagram of a drainage ditch. The ditch has a top width of 3000mm, a bottom width of 2500mm, and a height of 900mm. The side slopes are 1:1.0. The ditch is lined with a 10cm thick RC-40 concrete layer. The ditch is filled with gravel (盛土). A drainage pipe (高圧ポリエチレン管) with a diameter of 600mm is shown at the bottom right.

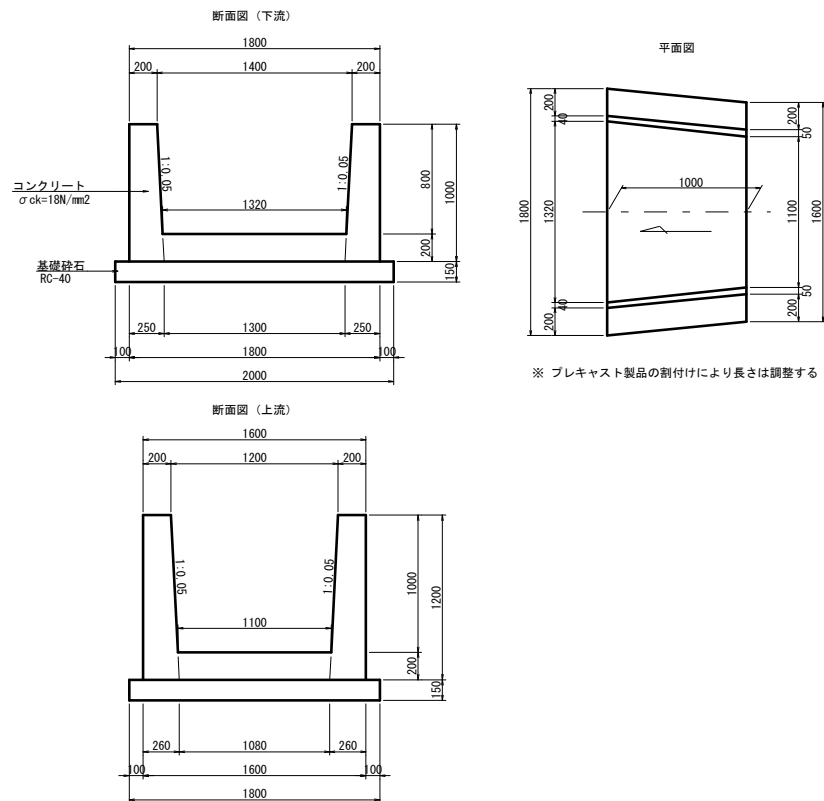
材料表		1箇所当り
名 称	単位	数 量
盛土料 (再生土)	m ³	10.8
敷砂利 (RC-40)	m ²	10.0
□	m	4.8

ST40.0付近
S=1:100



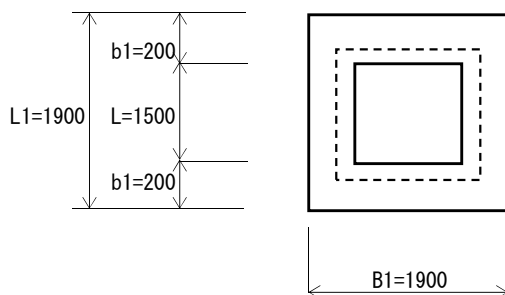
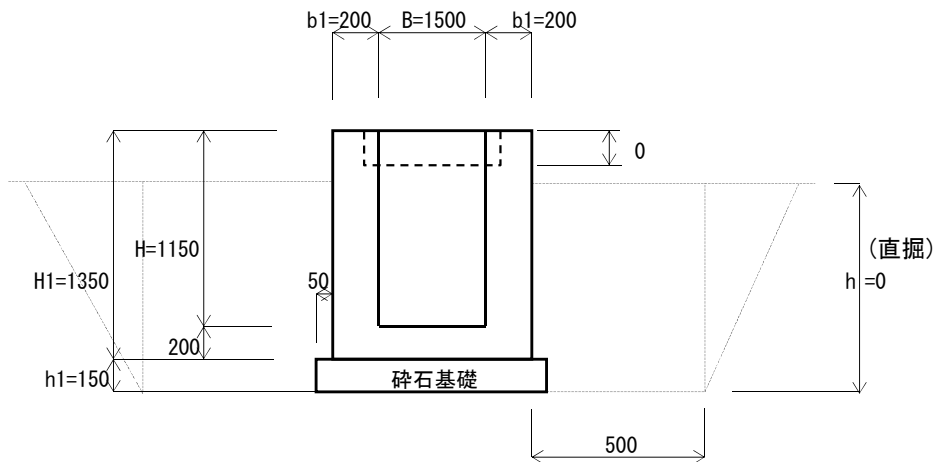
[illegible]

[illegible]

[illegible]

1号集水桝数量計算

足掛金物 = 0 本



控除すべき挿入、流出管及び水路

管 類		ヶ 所	コンクリート	型 枠
開 渠	1200 #####	2	0.480	2.400
控除合計			0.48	2.400

$$\text{コンクリート} = B1 * L1 * H1 - B * L * H - \text{控除}$$

$$= 1.806 \text{ m}^3$$

$$\text{型 枠} = \{ (B1 + L1) + (B + L) \} * 2 * H1 - \text{控除}$$

$$= 15.960 \text{ m}^2$$

$$\text{基礎砕石} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 4.000 \text{ m}^2$$

$$\text{床 掘(直掘の場合)} = (B1 + 1.0) * (L1 + 1.0) * h = 0.0 \text{ m}^3$$

$$\text{〃 (その他の場合)} = [\{ (B1+1.0) * (L1+1.0) \} + \{ (B1+1.0) + h * N * 2 \} * \{ (L1+1.0) + h * N * 2 \}] / 2 * h$$

$$= \text{——} \text{ m}^3$$

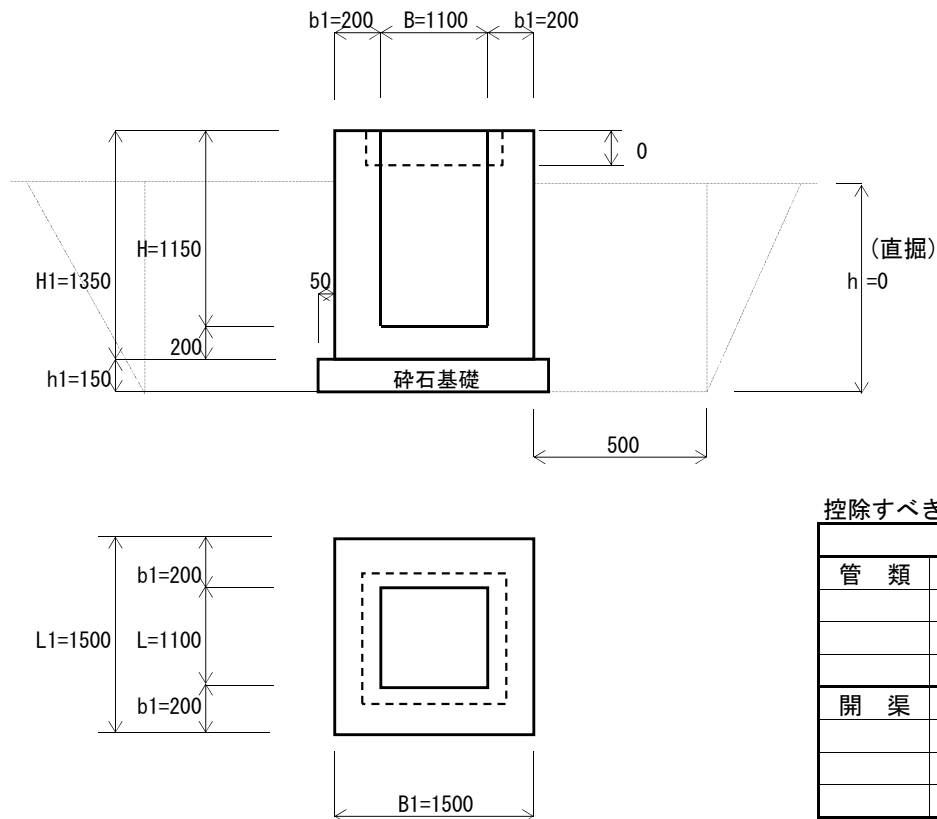
$$\text{埋 戻 (D)} = \text{床掘土量} - B1 * L1 * (h - h1) - (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1) * h1$$

$$= -0.1 \text{ m}^3$$

$$\text{基面整正} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 0.0 \text{ m}^2$$

2号集水桝数量計算



控除すべき挿入、流出管及び水路

管 類	ヶ所	コンクリート	型 枠
開 渠	700 #####	1	0.140
	500 * 650	1	0.065
控除合計		0.205	1.025

$$\text{コンクリート} = B1 * L1 * H1 - B * L * H - \text{控除}$$

$$= 1.441 \text{ m}^3$$

$$\text{型 枠} = \{ (B1 + L1) + (B + L) \} * 2 * H1 - \text{控除}$$

$$= 13.015 \text{ m}^2$$

$$\text{基礎砕石} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 2.560 \text{ m}^2$$

$$\text{床 掘(直掘の場合)} = (B1 + 1.0) * (L1 + 1.0) * h = 0.0 \text{ m}^3$$

$$\text{〃 (その他の場合)} = [\{ (B1+1.0) * (L1+1.0) \} + \{ (B1+1.0) + h * N * 2 \} * \{ (L1+1.0) + h * N * 2 \}] / 2 * h$$

$$= \text{——} \text{ m}^3$$

$$\text{埋 戻 (D)} = \text{床掘土量} - B1 * L1 * (h - h1) - (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1) * h1$$

$$= 0.0 \text{ m}^3$$

$$\text{基面整正} = (B1 + 0.1) * (L1 + 0.1)$$

$$= 0.0 \text{ m}^2$$

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 45 東広島市(黒瀬) 00-07.06.01(0)		
諸経費体系	9 公共(011015 ~)		
	当世代		前世代
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T 補正区分	06 水路工事 01 千円未満切捨 07 4 週 8 休以上(現場閉所) 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費											
平岩水路										レベル 1	
		1			式						
土工										レベル 2	
		1			式						
盛土工										レベル 3	
		1			式						
流用土盛土										レベル 4	
		26			m3						
機械併用埋戻(小規模土工)										00	
		26			m3					単第 0 -0001号表	
整形仕上げ工										レベル 3	
		1			式						
法面整形										レベル 4	
盛土法面整形											
		8			m2						
法面整形										00	
盛土部 法面締固め有り 現場制約有り											
砂及び砂質土,粘性土										単第 0 -0004号表	
		8			m2						

本工事費

内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業残土処理工						レベル 3
	1		式			
作業残土処理						レベル 4
	5		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)						00
	5		m3			単第 0 -0005号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 建設発生土						00
	5		m3			
構造物撤去工						レベル 2
	1		式			
構造物取壊し工						レベル 3
	1		式			
舗装版切断						レベル 4
	6		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下						00
	6		m			単第 0 -0006号表

本工事費

内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎積込						レベル 4
	4		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	4		m2			00 単第 0 -0007号表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離17.0km以下(12.0km超)	0.2		m3			00 単第 0 -0008号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる						
受入費 As殻	0.4		t			00
開渠工	1		式			レベル 2
作業土工	1		式			レベル 3
床堀	106		m3			レベル 4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	106		m3			00 単第 0 -0009号表

本工事費

内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻						レベル 4
	66		m3			
機械併用埋戻(小規模土工)						00
	66		m3			単第 0 -0010号表
場所打ち水路工						レベル 3
	1		式			
1号トランシジョン						レベル 4
	1		箇所			
1号トランシジョン						00
	1		箇所			単第 0 -0012号表
2号トランシジョン						レベル 4
	1		箇所			
2号トランシジョン						00
	1		箇所			単第 0 -0016号表
プレキャスト水路工						レベル 3
	1		式			
DF水路(標準タイプ) B1200×H1000、L=2.0m 型						レベル 4
	38.3		m			

本工事費

内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
DF水路設置工（標準タイプ） 型、B1200×H1000 L=2.0m		38.3		m					00	
DF水路（落差タイプ） B1200×H1000、L=0.75m 型		4		箇所					単第 0 -0017号表 レベル 4	
DF水路設置工（落差タイプ） 型、B1200×H1000 L=0.75m		4		箇所					00	
角フリーウム設置工 KF200、L=2.0m		2		m					単第 0 -0019号表 レベル 4	
角フリーウム布設 K F - 2 0 0 パット接合		2		m					00	
暗渠工		1		式					単第 0 -0021号表 レベル 2	
プレキャスト暗渠工		1		式					レベル 3	
暗渠管設置 HP φ 200		2		m					レベル 4	
遠心力鉄筋コンクリート管(B形管) 据付 管径200mm 外圧管1種		2		m					00	
		2		m					単第 0 -0022号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
暗渠管設置 VU φ 75										レベル 4	
		2		m							
暗渠排水管 据付 直管 50 ~ 150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm										00	
		2		m						単第 0 -0023号表	
取水口										レベル 2	
		1			式						
取水工										レベル 3	
		1			式						
取水工										レベル 4	
		1			箇所						
取水工										00	
		1			箇所					単第 0 -0024号表	
法面工										レベル 2	
		1			式						
植生工										レベル 3	
		1			式						
張芝										レベル 4	
		8		m2							

本工事費

内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
仮設工	芝付工 全面張 人工芝（幅 100cm程度）									00	
		8		m	2					単第 0 -0025号表	レベル 2
仮設工		1		式							レベル 3
工事用道路		1		式							レベル 4
		1		式							
	敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048,802kg/枚 賃貸期間15日									00	
		40		枚						単第 0 -0026号表	
	敷鉄板設置									00	
		180		m	2					単第 0 -0027号表	
	敷鉄板撤去									00	
		180		m	2					単第 0 -0029号表	
水替工											レベル 4
		1		式							
	ポンプ運転									00	
		7		日						単第 0 -0030号表	

本工事費

内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
水替工(小口径)ポンプ設置・撤去工						00
舗装工	1		箇所			単第 0 -0032号表 レベル 2
舗装復旧工	1		式			レベル 3
表層工 再生密粒度アスコン20 t=5cm	1		式			レベル 4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	5		m2			00
路盤工 RM-30 t=10cm	5		m2			単第 0 -0033号表 レベル 4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	5		m2			00
直接工事費						単第 0 -0034号表
運搬費						

本工事費

内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
運搬費							レベル 2
		1		式			
運搬費							レベル 3
		1		式			
仮設材輸送							レベル 4
		1		式			
	仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6.4km 製品長 12m以内						00
		1		式			単第 0 -0035号表
共通仮設費率 分 額							
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
工事原価							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分							
契約保証費							
一般管理費計							
* * 工事価格計 * *							
* * 消費税相当額計 * *							
* * 請負工事費計 * *							

施工単価表

单第 0 -0001号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)
土砂
機械構成比: 27.26% 労務構成比: 61.70% 材料構成比: 11.04% 市場単価構成比: 0.00%
SPK24040007 小規模(標準)
単第 0 -0002号表 1 m3 当り
標準単価: 1,068.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	27.26%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	61.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

頁0 -0014

埋戻(人力)
砂・砂質土

单第 0 -0003号表

10

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

法面整形
盛土部 法面締固め有り 現場制約有り
機械構成比: 0.35% 労務構成比: 99.17% 砂及び砂質土,粘性土
材料構成比: 0.48% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040025
単第 0 -0004号表
1
標準単価: 1,484.9000
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.35%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	69.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	15.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	14.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.48%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=1 現場制約有り E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=1 砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0016

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 24.45% 労務構成比: 63.42% 材料構成比: 12.13% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040002
DID区間無し 距離10.0km以下(7.5km超)

単第 0 -0005号表
1
標準単価: 2,826.3000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	24.45%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	63.42%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39 距離10.0km以下(7.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0017

舗装版切断

SPK24040306

単第 0 -0006号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.2600

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0018

鋪裝版切断

SPK24040306

单第 0 -0006号表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当口

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.2600

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 13.49% 労務構成比: 80.49% 材料構成比: 6.02% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 207.0600

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第 0 -0007号表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.49%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	28.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0020

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57%

SPK24040151
DID区間無し 運搬距離17.0km以下(12.0km超)
労務構成比: 72.35%

単第 0 -0008号表
材料構成比: 9.08%

標準単価: 1
m3 当り
9,258.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=53 運搬距離17.0km以下(12.0km超)		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.87% 労務構成比: 72.99% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0009号表

1
標準単価: m3 当り
2,170.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	19.87%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	39.96%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

单第 0 -0010号表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入(バックホウ)

土砂

機械構成比:20.80%

労務構成比:71.28%

材料構成比:7.92%

市場単価構成比:0.00%

SPK24040007

小規模(標準以外)

単第 0 -0011号表

1

標準単価:

m3

当り

1,768.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1土砂			B=5小規模(標準以外)		

施工単価表

[illegible]

施工単価表

頁0 -0025

コンクリート

SPK24040153

単第 0 -0013号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

労務構成比:

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

34,650.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.49%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	56.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート

SPK24040153

单第 0 -0013号表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.69%

勞務構成比：

37.88%

材料構成比: 58.43%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

34,650.0000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK24040155
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0014号表

1
標準単価:

m2 当り
8,483.4000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		43.77%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		31.27%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.92%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0028

基礎碎石

SPK24040034

単第 0 -0015号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.27% 労務構成比:

73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,278.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.83%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.89%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0029

基礎碎石

SPK24040034

单第 0 -0015号表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.27% 労務構成比: 73.08%

材料構成比: 21.65%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m2 当り
1,278.1000

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0016号表

頁0 -0030

1 箇所 当り

施工単価表

頁0 -0031

DF水路設置工（標準タイプ）

型、B1200×H1000

 $L = 2.0 \text{ m}$

单第 0 -0017号表

1

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0018号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

DF水路設置工（落差タイプ）

型、B1200×H1000

 $L = 0.75 \text{ m}$

单第 0 -0019号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

单第 0 -0020号表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

角フリューム布設

KF - 200

パット接合

1

m

当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

遠心力鉄筋コンクリート管(B形管)

SPKN2404079

単第 0 -0022号表

据付 管径200mm

外圧管1種

1 m 当り

機械構成比: 4.48%

労務構成比:

52.24%

材料構成比: 43.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,995.8000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.00%		バックハウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	21.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	11.08%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
遠心力鉄筋コンクリート管(JISA5372) 外圧管,B形1種,呼び径200,長さ2,000 参考質量103kg	40.41%		ヒューム管 外圧管 B形1種 径200mm×長さ2,000mm		TTPC00107 TTPT00107
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0037

遠心力鉄筋コンクリート管(B形管)

SPKN2404079

单第 0 -0022号表

据付 管径200mm

外圧管1種

1

m 当り

機械構成比: 4.48%

勞務構成比：

52.24%

材料構成比: 43.28%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

9,995.8000

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK24040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm

43.69%

材料構成比: 56.31%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0023号表

1
標準単価:

m 当り

690.6500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	31.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径75(89×2.7)	56.31%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0401 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=49 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm I=1 -(全ての費用)		

取水工

施工単価表

单第 0 -0024号表

頁0 -0039

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

芝付工

全面張 人工芝（幅 100cm程度）

单第 0 -0025号表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

敷鉄板賃料

22 × 1524 × 3048, 802kg/枚

貸貸期間15日

单第 0 -0026号表

1 枚 当り

[illegible]

敷鉄板設置

施工単価表

单第 0 -0027号表

頁0 -0042

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

機-28_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

单第 0 -0028号表

1 日 当り

[illegible]

敷鉄板撤去

施工単価表

单第 0 -0029号表

頁0 -0044

100

m2

当り

[illegible]

[illegible]

施工単価表

頁0 -0046

機-16 発動発電機運転

ガソリン2kVA

普通型

单第 0 -0031号表

1

目 当り

[illegible]

施工単価表

单第 0 -0032号表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

表層(歩道部)

SPK24040244

単第 0 -0033号表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比:

52.13%

材料構成比: 47.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,113.4000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.46%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	45.11%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPCD0038 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.09%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

頁0 -0049

表層(歩道部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

SPK24040244

1層当り平均仕上厚50mm

単第 0 -0033号表

1

2

当り

機械構成比: 0.48%

労務構成比: 52.13%

材料構成比: 47.39%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,113.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=6 G=2 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(20) 小型車割増有 -(全ての費用)		B=50 E=1 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-4 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0050

上層路盤(歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK24040235

単第 0 -0034号表

機械構成比: 5.20% 労務構成比: 67.43% 材料構成比: 27.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 848.3900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.69%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.36%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.22%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.35%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	25.44%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.88%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.20%

労務構成比: 67.43%

材料構成比: 27.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 848.3900

SPK24040235

単第 0 -0034号表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0052

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬

運搬距離 6.4km 製品長 12m以内

单第 0 -0035号表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

基本運賃

運搬距離 6.4km

製品長 12m以内 運搬質量 32.08t

单第 0 -0036号表

式 当り

[illegible]

積込み,取卸しに要する費用

单第 0 -0037号表

頁0 -0054

1 式 当り

[illegible]

+

黒瀬（平岩）水路 数量計算書

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名	平岩水路				事業区分		
					工事区分		
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別			規 格	単位	数量(今回)	設計数量	摘 要
土 工							
盛土工				m3	25.6	26	BH0.28m3
法面整形工							
切土法面整形				m2	---	---	
盛土法面整形				m2	8.3	8	
作業土工							
床 掘				m3	106.2	106	BH0.28m3
埋 戻			C 1m≦W1<4m	m3	65.8	66	BH0.28m3
			D W1<1m	m3	---	---	
基面整正				m2	63.5	64	
残土処分				m3	4.7	5	4tダンプ
法面工							
法面工			人工芝	m2	8.3	8	
水路工							
プレキャスト水路							
D F 水路（Ⅱ型）							
標準タイプ			a1200-h1000 L=2000	m	38.3	38.3	
落差タイプ			a1200-h1000 L=750	箇所	4.0	4	
角フリューム			KF-200	m	2.0	2	

工種 ・ 種別 ・ 細別	規 格	単位	数量(今回)	設計数量	摘 要
場所打水路					
1号トランジション	コンクリート 18N/mm2	m3	0.7	0.7	
	型 枠	m2	4.0	4	
	基礎砕石 RC-40 t=150	m2	1.4	1	
2号トランジション	コンクリート 18N/mm2	m3	0.6	0.6	
	型 枠	m2	3.6	4	
	基礎砕石 RC-40 t=150	m2	1.4	1	
管渠					
	HP φ 200	m	2.0	2	
	VU φ 75	m	2.0	2	
取水工		箇所	1.0	1	
杉板	B1200×H200× t 30	m3	0.014	0.014	V=0.007m3×2枚=0.014m3
ボルト	M10×70mm	本	8.0	8	
アンカー	M10×70mm	本	8.0	8	
アングル	L6×65×65×300	t	0.014	0.014	L=0.3m×8本=2.4m、 V=2.4m×5.91kg/m=14.18kg⇒0.014t
構造物取壊工					
舗装版切断		m	6.1	6	
アスファルト取壊し		m2	3.8	4	
殻運搬	アスファルト殻	m3	0.2	0.2	3.8×0.05=0.19
舗装工					
舗装復旧 表層工	再生密粒度As t=5cm	m2	4.5	5	
路盤工	再生粒調砕石 t=10cm	m2	4.5	5	

[illegible]

土量配分表

掘削土			
掘削	砂質土	0.0	m3
床掘	〃	106.2	m3
計		106.2	m3

構造物取壊し			
コンクリート	鉄筋		m3
アスファルト	t = 5cm	3.8	m2

残土処分			
土砂	砂質土	4.7	m3
コンクリート	鉄筋		m3
アスファルト	産廃		m3

※－(マイナス)は不足土

盛土			
土量変化率 0.9			
盛土	レキ質土	25.6	m3

$$25.6 \div 0.9 = 28.4 \text{ m3}$$

埋戻土			
土量変化率 0.9			
埋戻	レキ質土	65.8	m3

$$65.8 \div 0.9 = 73.1 \text{ m3}$$

4.7 m3

計第 1 表

各種数量計算書

作業土工

測 点 名	距 離	盛土 B			床掘 E(SE)			埋戻 Fu(C)			基面整正 K		
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
ST0.0		0.1			3.3			2.1			1.7		
ST10.0	10.0	0.5	0.30	3.0	3.0	3.15	31.5	2.1	2.10	21.0	1.5	1.60	16.0
ST20.0	10.0	1.0	0.75	7.5	2.3	2.65	26.5	1.3	1.70	17.0	1.5	1.50	15.0
ST40.0	20.0	0.4	0.70	14.0	2.1	2.20	44.0	1.2	1.25	25.0	1.5	1.50	30.0
E.P	2.8	0.4	0.40	1.1	0.9	1.50	4.2	0.8	1.00	2.8	0.3	0.90	2.5
合 計	42.8			25.6			106.2			65.8			63.5

計第 2 表 排水工 構 造 物 延 長 調 書

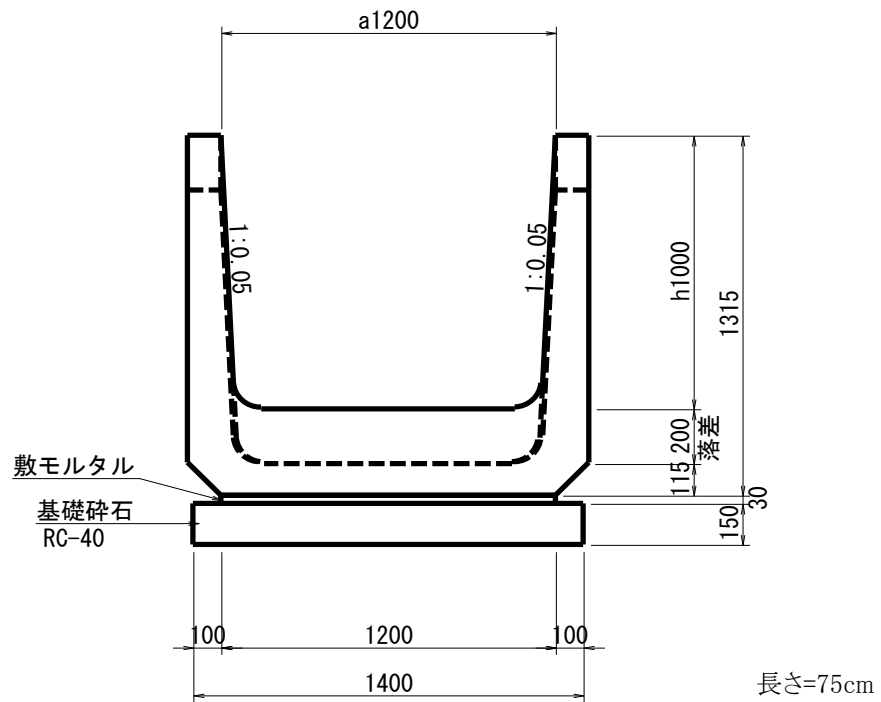
種 別	算 式	数 量
D F 水路 (Ⅱ 型)		
a1200-h1000	標準タイプ 9.2 + 10.0 + 12.3 + 6.8	38.3 m
	落差タイプ 1 + 3	4 ケ所
トランジション		
1 号		1 ケ所
2 号		1 ケ所
角フリューム	KF-200	2.0 m
管渠	HP φ 200	2.0 m
	VU φ 75	2.0 m
取水工		1 ケ所

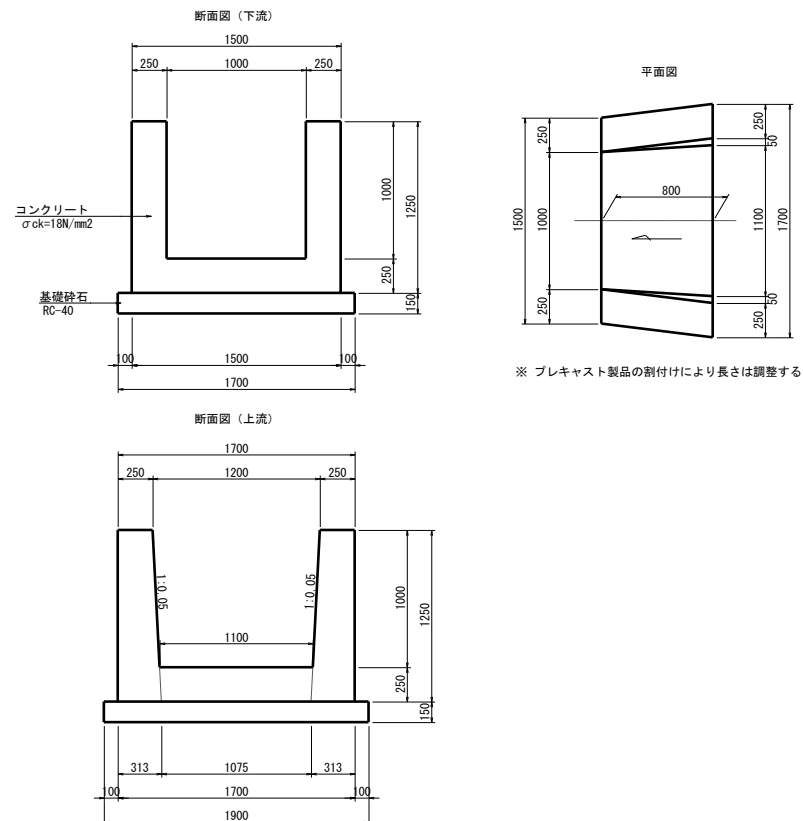
計第 3 表

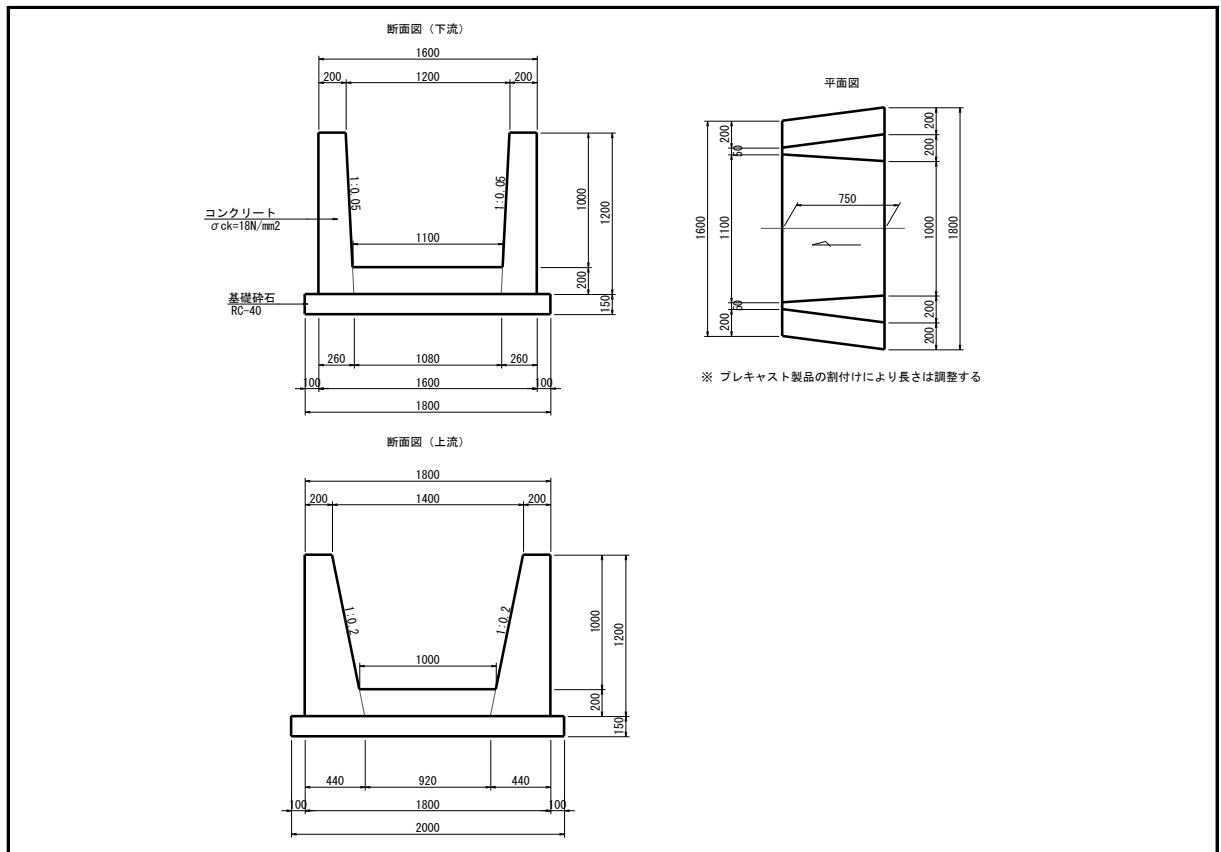
各種数量計算書

法面工

測 点 名	距 離	切土法面整形 L1			盛土法面整形 L2			張芝 L					
		断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量	断 面	平 均	数 量
					0.6			0.6					
ST20.0	4.5				0.6	0.60	2.7	0.6	0.60	2.7			
	8.5				0.6	0.60	5.1	0.6	0.60	5.1			
	1.6				0.0	0.30	0.5	0.0	0.30	0.5			
合 計	14.60			0.0			8.3			8.3			

[illegible]

[illegible]

[illegible]